

橋梁台帳		沼津土木事務所		越路大橋1号橋																
一般事項				上部構造						下部構造										
橋名	位置	道路規格	路線名	橋種 (構造形式)	主径間	側径間	橋台	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚
越路大橋 1号橋	起点側: 修善寺町修善寺字金山 終点側: 浮濱水前	第1種3級	(国) 136	鋼単純合成桁橋	67.925 <sup>m</sup>															
橋下種別 (名称)	① 河川 2. 鉄道 3. 道路 4. その他 (修善寺川)			支間割 (径間数)	67.050 <sup>m</sup> (1径間)															
適用示方書	道路橋示方書(855.2)			橋格	1号橋															
設計荷重	T-20(TT-43) L-20			設計渡度	K <sub>H</sub> =0.18 K <sub>V</sub> =															
架設年月	14年3月(西暦1992)			橋長 (桁長)	68.100 <sup>m</sup> (67.925 <sup>m</sup> )															
他域延長				支間割 (径間数)	67.050 <sup>m</sup> (1径間)															
幅員構成	10.500 <sup>m</sup> (1.750+3.500+3.500+1.750)			幅員																
地覆幅	左=0.600m 右=0.600m			床版																
橋面積	715.05 <sup>m</sup> <sup>2</sup>			舗装厚																
平面線形	1. 直線 2. 単曲線 ③ クロソイド曲線			高欄																
地形区分	1. 市街地(DID) 2. 市街地(その他) ③ 平地 4. 山地			種別	鋼製高欄															
湖の影響	有・無 海岸線からの距離			高さ	車道側 路面からの高さ 1m 歩道側 路面からの高さ m															
地盤種別	① 第1種 第2種 第3種 第4種			伸縮継手	鋼製フィンガー (非排水型)															
道路状況	① 改良( ) 2. 準改良( ) 3. 未改良( )			固定	高力黄銅支承板支承 PO橋脚BPA127 (R=417.16)															
特殊立法				可動	" PI橋脚BPA128-517 (R=421.86)															
協定・協議	④ 無 内容: 管理協定(静岡県道路公社管理)			落橋防止構造	① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 ③ 縁端確保 ④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし															
関係保持書	マイク番号 1000 管理協定書			照明灯	灯数 2 灯配列 1. 片側 2. 千鳥 ③ 向い合せ 灯配光 1. カットオフ 2. セミカットオフA 3. セミカットオフB 4. ノンカットオフ															
電算コード	路線番号 0136 橋梁番号 1000 ブロック番号 河川番号 710146 ユニット番号			架設工法	トラスクレーンによるヤント工法															
記事				施工業者	本橋 瀬上工業(株) 側道橋又は拉吊部 PO橋脚 東海工建(株) PI橋脚 山本建設(株)															

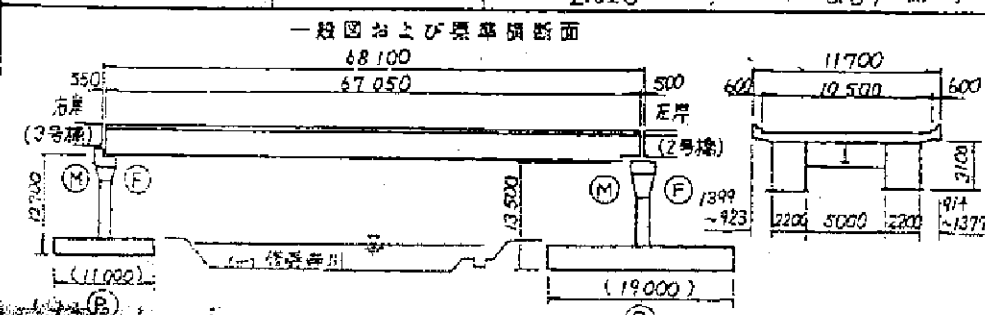
1号橋大橋

# 橋 梁 台 帳

(平成 3 年度竣工橋梁)

沼津土木事務所修善寺支所<sup>2)</sup>

平成 4 年 3 月 竣工

橋 梁 名		越路大橋 (1号橋)		(本線橋) ランプ橋 跨辺橋		材 料 要 計 表 14												
路線名	一般国道136号	位置	田方郡修善寺町修善寺地内			上 部 工 程	鋼筋	SM 570	— t	SM 520	39.85 t	合 計		291.14 t				
種 別	鋼単純合成箱桁橋			部	SM 490		164.33 t	SS 400	86.96 t	m <sup>2</sup> 当り鋼重		407 kg/m <sup>2</sup>						
幅員(支間長)	68.100m (67.050m)				工		リベット(ボルト)	7.90 t	支 承	5.62 t	伸縮継手		2.92 t					
詳細設計 業者名	清水コンサルタンツ(株)		監 工		上 部 工	瀬上工業(株)		PC橋	PC鋼線(株)	— t	— kg/m <sup>2</sup>	鉄 筋	— t	— kg/m <sup>2</sup>				
業者名	(株)千代田コンサルタンツ		業者名		下 部 工	Pc: 東海建設(株) P: 山本建設(株)		RC橋	コンクリート	— m <sup>3</sup>	— m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	型 わ く	— m <sup>3</sup>	— m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>				
竣工期	上 部 工	平成 2 年 2 月 ~ 4 年 3 月		(うち実質延月数 18ヶ月)		工 程	床版	コンクリート	255.8 m <sup>3</sup>	0.358 m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	鉄 筋	51.650 t	202 kg/m <sup>2</sup>					
	下 部 工	平成 2 年 1 月 ~ 4 年 3 月		(うち実質延月数 15ヶ月)			型 わ く	* 912.7 m <sup>2</sup> 3.57 m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> * 埋設し型符合										
巾 員 (6)	10.500m		橋 面 積 力	715.05 m <sup>2</sup>		下 部 工 程	橋 脚 形 式	高さH	FMは	コンクリート 容積V	鋼材量	鉄筋量W	W/V	型わくA	A/V	工 費		
斜 角	93°13'23" 87°55'49"		平面線形・橋断面	R=(700) A=300 i=2.05% 約3.60% 均配			A1		m	m <sup>2</sup>	t	t	kg/m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	円		
設 計 条 件	支 間	67.050 m		桁 床 版	縦 桁	横 桁	工 程	P0	矩形張出式橋脚	12.7 (M) F	380.3	—	37.682	99	279.0	0.73	23,100	
	桁間隔または版厚	7.20 m		0.240 m	2.50 m	5.60 m		P1	矩形張出式橋脚	13.5 (M) F	1317.1	—	97,529	74	685.3	0.52	57,000	
	設計荷重	IL-20.TT-43						A2										
	設計乗車	K <sub>h</sub> = 0.18																
	示方書・要領等	道路橋示方書 (昭和55年)																
支 承 部	床版コンクリート	10	種 別	σ <sub>ck</sub> = 300 kg/cm <sup>2</sup>	許容曲げ圧縮応力度	σ <sub>ca</sub> = 85 kg/cm <sup>2</sup>	工 程	A1										
	鉄 筋		種 別	SD 295A	許容引張応力度	σ <sub>sa</sub> = 1400 kg/cm <sup>2</sup>		P0	直接基礎									
	PC鋼線(株)		工 法	—	鋼線(株)の種類	—		P1										
伸 縮 継 手	引張応力度	σ <sub>pu</sub> = — kg/cm <sup>2</sup>	延 状 点 応 力 変 形	σ <sub>pr</sub> = — kg/cm <sup>2</sup>			工 程	P2										
	PC桁用コンクリート	10			許容曲げ圧縮応力度	σ <sub>ca</sub> = — kg/cm <sup>2</sup>		P3										
支 承 部	同 定	BPA 127	R = 417.7 t	可 動	BPA 128 917°	R = 421.8 t	工 程	P4										
	同 定	H = 103.4 t						P5										
伸 縮 継 手	鋼製くし型(非排水型)	現場条件		工事 両岸	(田園) 山岳		工 程	P6										
	下盤 鉛系30止+MIO	中盤 79%酸樹脂系	上盤 79%酸樹脂系					P1	直接基礎									
現 場 装 飾 面 積	現場装飾面積		2.028 m <sup>2</sup> (6.87 m <sup>2</sup> /t)				工 程	A2										
	一般図および標準断面																	
																		
工 事 費		架 約 額		支 給 材 額		合 計 工 費												
上 部 工		230,818,880 円		— 円		230,818,880 円												
下 部 工		P <sub>0</sub> , P <sub>1</sub> 80,100,000		—		80,100,000												
基 礎 工		—		—		—												
計		270,868,880		—		270,868,880												
単 位 工 事 費		上 部 工 工 費 (m <sup>2</sup> 当り)		下 部 工・基 礎 工 工 費 (m <sup>2</sup> 当り)		総 工 事 費 (m <sup>2</sup> 当り)												
		322 円/m <sup>2</sup>		(P <sub>0</sub> +P <sub>1</sub> )/A = (56) 円/m <sup>2</sup>		(378) 円/m <sup>2</sup>												

橋梁台帳		沼津土木事務所		越路大橋2号橋									
一般事項				上部構造					下部構造				
橋名				主径間		側径間		下部工(躯体)			基礎工		
位置				橋種		橋種		名称			名称		
道路規格				路面位置		路面位置		構造形式			構造形式		
路線名				延長		延長		橋台			橋台		
橋下種別				支間割		支間割		橋脚			橋脚		
適用示方書				細部構造		細部構造		橋脚			橋脚		
橋格				主桁(構)		主桁(構)		橋脚			橋脚		
設計荷重				桁高		桁高		橋脚			橋脚		
設計速度				間隔		間隔		橋脚			橋脚		
架設年月				桁数		桁数		橋脚			橋脚		
橋長				桁高		桁高		橋脚			橋脚		
他域延長				間隔		間隔		橋脚			橋脚		
支間割				桁高		桁高		橋脚			橋脚		
幅員構成				間隔		間隔		橋脚			橋脚		
地覆幅				接合方法		接合方法		橋脚			橋脚		
橋面積				中間部		中間部		橋脚			橋脚		
平面線形				端部		端部		橋脚			橋脚		
地形区分				舗装厚		舗装厚		橋脚			橋脚		
潮の影響				高欄		高欄		橋脚			橋脚		
地盤種別				伸縮継手		伸縮継手		橋脚			橋脚		
道路状況				固定		固定		橋脚			橋脚		
特殊立法				可動		可動		橋脚			橋脚		
協定・協議				落橋防止		落橋防止		橋脚			橋脚		
関係保持				照明灯		照明灯		橋脚			橋脚		
電算コード				架設工法		架設工法		橋脚			橋脚		
記事				施工業者		施工業者		橋脚			橋脚		
越路大橋2号橋				鋼管地盤橋		鋼管地盤橋		形式 逆丁式橋			形式 直接基礎		
起点側: 修善寺町修善寺清水前 終点側: /				鋼管地盤橋		鋼管地盤橋		形式 逆丁式橋 H=12.0L=11.0B=19.9 RC			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
第1種 3級				上路 中路 下路 二層		上路 中路 下路 二層		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
(国) 136				59,275m		59,275m		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
1. 河川 2. 鉄道 ③ 道路 4. その他 (修善寺戸田線)				58,400m (1径間)		58,400m (1径間)		形式 逆丁式橋 H=13.5L=19.0B=25.2 RC			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
道路橋示方書(535.2)				鋼管地盤橋		鋼管地盤橋		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
1号橋				主桁数 本 桁高 m 間隔 m		主桁数 本 桁高 m 間隔 m		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
T-20(TT-43) L-20				SS41 間隔 5.38m		SS41 間隔 5.38m		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
Ku=0.18 Kv=				桁数 11本 桁高 2.7m 間隔 5.38m		桁数 11本 桁高 2.7m 間隔 5.38m		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
H4年6月(西暦1992)				桁数 3本 桁高 0.8m 間隔 2.625m		桁数 3本 桁高 0.8m 間隔 2.625m		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
59,500m (59,275m)				接合方法 トルシアボルト		トルシアボルト		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
58,400m (1径間)				中間部 厚さt=24cm		中間部 厚さt=24cm		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
25.839m~18.612 (1.5+合流部幅+1.5m)				端部 厚さt=31cm RC		端部 厚さt=31cm RC		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
左=0.6m 右=0.6m				舗装厚 厚さt=7cm AS		舗装厚 厚さt=7cm AS		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
1265.17m <sup>2</sup>				高欄		高欄		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
1. 直線 ② 単曲線 ③ クロソイド曲線				車道側 路面からの高さ / m		車道側 路面からの高さ / m		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
1. 市街地(DID) 2. 市街地(その他) ③ 平地 4. 山地				歩道側 路面からの高さ m		歩道側 路面からの高さ m		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
有(無) 海岸線からの距離 m				伸縮継手		伸縮継手		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
第1種 第2種 第3種 第4種				鋼製ファンガー(非排水型)		鋼製ファンガー(非排水型)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
① 改良( ) 2. 準改良( ) 3. 未改良( )				高力鋼管桁架支保 Po橋脚左 BPAV27 (R=437.90)		高力鋼管桁架支保 Po橋脚左 BPAV27 (R=437.90)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
特殊立法				可動		可動		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
① 無 内容: 管理協定(河川) ② 管理協定(河川)				AL橋台左甲 BPA126 (R=395.90)		AL橋台左甲 BPA126 (R=395.90)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
マイクロ番号 1000				AL橋台右 BPA128 (R=404.60)		AL橋台右 BPA128 (R=404.60)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
管理協定者				Po橋脚右 BPA110 (R=140.60)		Po橋脚右 BPA110 (R=140.60)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
管理協定者				落橋防止		落橋防止		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
管理協定者				① 移動制限装置 2. 巻き上がり防止 ③ 縁端確保		① 移動制限装置 2. 巻き上がり防止 ③ 縁端確保		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
管理協定者				④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし		④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
管理協定者				照明灯		照明灯		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
路線番号 0136 橋梁番号 1000				灯数 4 灯配列 1. 片側 2. 千鳥 ③ 向い合せ		灯数 4 灯配列 1. 片側 2. 千鳥 ③ 向い合せ		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
ブロック番号 河川番号				架設工法		架設工法		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
ユニット番号				トラッククレーンによるインパクト工法		トラッククレーンによるインパクト工法		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
信号添架(2方向) 吊下げ照明灯添架(2基)				設計		設計		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
信号添架(2方向) 吊下げ照明灯添架(2基)				上部工 千代田コンサルタント(株)		上部工 千代田コンサルタント(株)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
信号添架(2方向) 吊下げ照明灯添架(2基)				下部工 静岡コンサルタント(株)		下部工 静岡コンサルタント(株)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
信号添架(2方向) 吊下げ照明灯添架(2基)				本橋		本橋		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
信号添架(2方向) 吊下げ照明灯添架(2基)				側道橋又は拡中部		側道橋又は拡中部		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
信号添架(2方向) 吊下げ照明灯添架(2基)				折製作 日本鋼管(株) 石川島播磨重工業(株)		折製作 日本鋼管(株) 石川島播磨重工業(株)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
信号添架(2方向) 吊下げ照明灯添架(2基)				施工 日本鋼管(株)		施工 日本鋼管(株)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		
信号添架(2方向) 吊下げ照明灯添架(2基)				下部工 山本建設(株)		下部工 山本建設(株)		形式 逆丁式橋 H= (φ= L= B=)			形式 直接基礎 H= (φ= L= B=)		

2越路大橋

# 橋 梁 台 帳

(平成 4 年度竣工橋梁)

沼津土木事務所修善寺支所<sup>2)</sup>

平成 4 年 5 月 竣工

橋 梁 名		越路大橋 (2号橋)		[本線] ランプ橋 [跨道橋]								
路線名 <sup>3)</sup>		一般国道136号		位 置 <sup>4)</sup>		田方郡修善寺町修善寺地内						
種 類		鋼単純非合成箱桁橋										
橋 長(支間長) <sup>5)</sup>		59.500m (58.400m)										
詳細設計 業者名	基 本	静岡コンサルタント(株)		施 工 業者名	上部工	日本鋼管(株)						
	詳 細	(株)千代田コンサルタント			下部工	山本建設(株)						
施 工 期	上部工	平成2年 2月~ 4年 6月		(うち実質延月数 21ヶ月)								
	下部工	平成2年 2月~ 4年 3月		(うち実質延月数 15ヶ月)								
市 員 <sup>6)</sup>	26.042m~18.583m		橋 面 積 <sup>7)</sup>	1265.17m <sup>2</sup>								
斜 角	89°55'49"(P) <sup>8)</sup> 85°10'12"(AL)		平面線形・縦断勾配	R=200 A=300		i=3.581~4.000%						
設 計 条 件	支 間	58.400m		桁 間 隔	5.398m		桁 間 隔					
	桁間隔または版厚	5.398m		設計荷重 <sup>9)</sup>	TL20(TT43)		設計変位	Kh=0.18				
	示方書・要領等 <sup>9)</sup>	道路橋示方書 I-II (555.2)		床版コンクリート <sup>10)</sup>	種 別	σ <sub>ck</sub> =240 kg/cm <sup>2</sup>	許容曲げ圧縮応力度	σ <sub>ca</sub> =80 kg/cm <sup>2</sup>				
	鉄 筋	種 別	SD295A		許容引張応力度	σ <sub>sa</sub> =1400 kg/cm <sup>2</sup>						
	PC鋼線(線)	工 法	—		鋼線(線)の巻数	—						
	PC桁用コンクリート <sup>10)</sup>	引張応力度	σ <sub>pu</sub> =— kg/cm <sup>2</sup>		支点点応力度	σ <sub>py</sub> =— kg/cm <sup>2</sup>						
支 承 <sup>11)</sup>	固 定	R=438 H=115.8		可 動	R=405							
伸 縮 継 手 <sup>12)</sup>	鋼製くし形(非排水型)		現場条件	工場 海岸 (四) 山岳								
塗 装	下塗	鉛系サビ止め		中塗	79%酸樹脂系		上塗	79%酸樹脂系				
	現場塗装面積 <sup>13)</sup>	2773 m <sup>2</sup> (14.8 m <sup>2</sup> /A)										
一般図および標準横断面												
上 部 工	鋼 橋 台	SM 570	72966 t	SM 520	225.948 t	合 計	460.785 t					
		SM 490	— t	SS 400	139.183 t	m <sup>2</sup> 当り鋼重	364 kg/m <sup>2</sup>					
RC 橋	床 版 効 功	リベット・ボルト <sup>14)</sup>	15.902 t	支 承	7.799 t	伸縮継手	13.960 t					
		PC鋼線(線)	— t	— kg/m <sup>2</sup>	鉄 筋	— t	— kg/m <sup>2</sup>					
RC 橋	床 版 効 功	コンクリート	— m <sup>3</sup>	— m <sup>3</sup>	型 わ く	— m <sup>2</sup>	— m <sup>2</sup>					
		コンクリート	395.4 m <sup>3</sup>	0.313 m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	鉄 筋	87.36 t	221 kg/m <sup>2</sup>					
		型 わ く	*1385.2 m <sup>2</sup>	0.285 m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	*埋設型枠含む							
下 部 工	橋 脚	形 式	高さ <sup>15)</sup>	FM <sup>16)</sup>	コンクリート <sup>17)</sup>	鋼材量	鉄筋量W	W/V	型わくA	A/V	工 費	
		A <sub>1</sub>		m		m <sup>3</sup>	t	kg/m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> /m	円	
		P <sub>1</sub>	矩形張出式橋脚	13.5m	(M) F	1.317.1	—	97.529	74	685.3	0.52	57,000
		P <sub>2</sub>										
		P <sub>3</sub>										
		P <sub>4</sub>										
		P <sub>5</sub>										
基 礎	橋 脚	形 式	径・長さ・本数	コンクリート <sup>17)</sup>	鋼材量	鉄筋量W	W/V	型わくA	A/V	工 費		
		A <sub>1</sub>		m	m <sup>3</sup>	t	kg/m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> /m	円		
		P <sub>1</sub>	直接基礎									
		P <sub>2</sub>										
		P <sub>3</sub>										
		P <sub>4</sub>										
		P <sub>5</sub>										
		P <sub>6</sub>										
		AL	逆T式橋台	120	M	772.5	—	47.471	61	659.6	0.85	37,100
		A <sub>1</sub>										
		P <sub>1</sub>	直接基礎									
		P <sub>2</sub>										
		P <sub>3</sub>										
		P <sub>4</sub>										
		P <sub>5</sub>										
		P <sub>6</sub>										
		AL	直接基礎									
工 事 費 <sup>22)</sup>		契約 額		支給 材 額		合 計 工 費						
		上部工		—		356,600 円						
		下部工		P, AL 94,100		94,100 円						
		基礎工		—		— 円						
		計		—		422,200 円						
単 位 工 事 費 <sup>23)</sup>		上部工工費 (m <sup>2</sup> 当り)		下部工・基礎工工費 (m <sup>2</sup> 当り)		総 工 事 費 (m <sup>2</sup> 当り)						
		282 円/m <sup>2</sup>		(P <sub>1/2</sub> + AL) ÷ A = (52) 円/m <sup>2</sup>		(334) 円/m <sup>2</sup>						

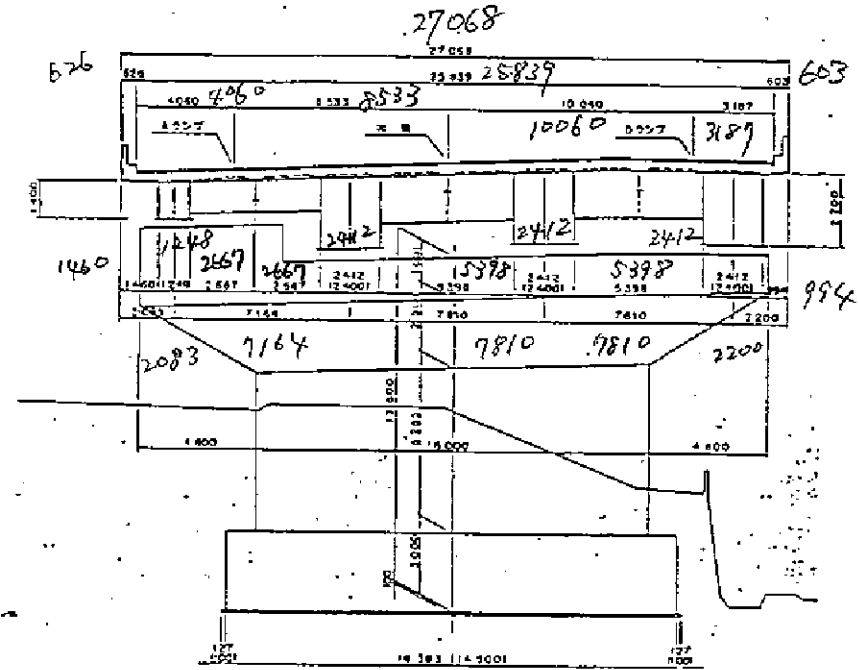
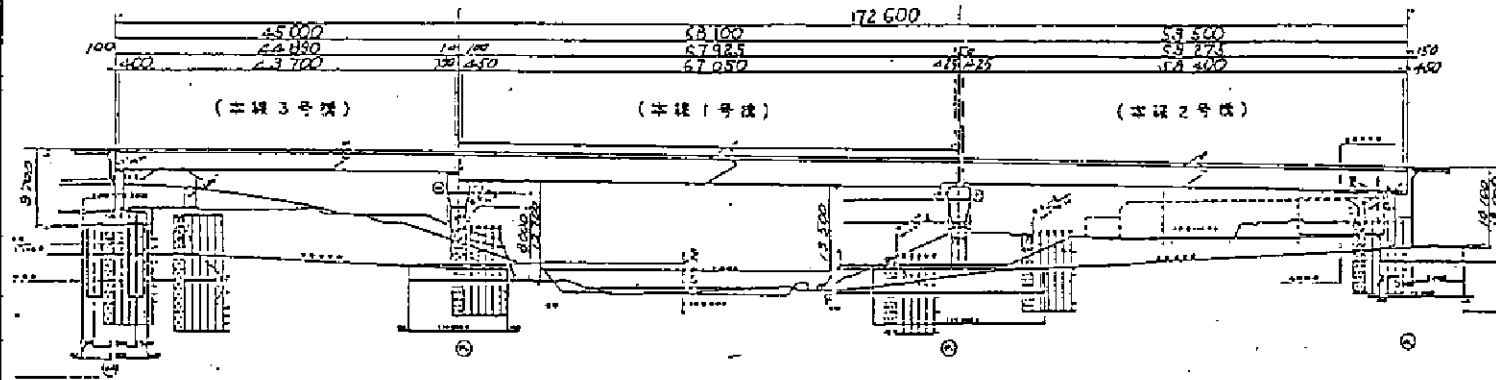
橋梁台帳		沼津土木事務所		越路大橋3号橋											
一般事項				上部構造						下部構造					
橋名	越路大橋3号橋			主径間		側径間		下部工(躯体)		基礎工					
位置	起点側: 修善寺町修善寺金山 終点側: /			橋種(構造形式) 鋼鉄橋		路面位置 (上) 中路 下路 二層		名称		構造形式		名称		構造形式	
道路規格	第1種3級			延長(桁長) 44.890m		支間割(径間数) 43.700m ( / 径間)		A <sub>1</sub> R橋台		形式 運丁式橋台 (φ= L= B= 本) H= 9.7 L= 8.5 B= 11.726 RC		A <sub>2</sub> R橋台		形式 深礎杭基礎 (φ= 2.0m 6本) H= 7.5 L= B=	
路線名	(国) 136			細部構造		細部構造		細部構造		橋脚		橋脚		橋脚	
橋下種別(名称)	1. 河川 2. 鉄道 3. 道路 ④ その他(法面)			主桁(構)		主桁(構)		主桁(構)		橋脚		橋脚		橋脚	
適用示方書	道路橋示方書(555.2)			桁数 2本 SS400		桁数 本		桁数 本		形式		形式		形式	
橋格	1等橋			桁高 2.1m		桁高 m		桁高 m		形式		形式		形式	
設計荷重	T-20(TT-43)t L-20 t			間隔 4.782m SM450Y		間隔 m		間隔 m		形式		形式		形式	
設計速度	K <sub>H</sub> = 0.18 K <sub>V</sub> =			桁数 7本 SS400		桁数 本		桁数 本		形式		形式		形式	
架設年月	H4年6月(西暦1992)			桁高 1.5m		桁高 m		桁高 m		形式		形式		形式	
橋長(桁長)	45.000 m			間隔 5.465m		間隔 m		間隔 m		形式		形式		形式	
他城延長	44.890 m			桁数 1本		桁数 本		桁数 本		形式		形式		形式	
支間割(径間数)	43.700m ( / 径間)			桁高 0.800m SS400		桁高 m		桁高 m		形式		形式		形式	
幅員構成	10.500m(1.750+3.500+3.500+1.750)			間隔 2.49m		間隔 m		間隔 m		形式		形式		形式	
地覆幅	左= 0.6 m 右= 0.6 m			接合方法 トルシアボルト		厚さ t = 24 cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm	
橋面積	525.213 m <sup>2</sup>			端部 厚さ t = 31 cm RC		厚さ t = cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm	
平面線形	① 直線 ② 単曲線 ③ クロソイド曲線			調整厚 厚さ t = 7 cm AS		厚さ t = cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm		厚さ t = cm	
地形区分	1. 市街地(DID) 2. 市街地(その他) ③ 平地 4. 山地			高欄種別		鋼製高欄		鋼製高欄		鋼製高欄		鋼製高欄		鋼製高欄	
湖の影響	有(無) 海岸線からの距離 m			高さ		車道側 路面からの高さ / m 地覆からの高さ 0.75 m		車道側 路面からの高さ m 地覆からの高さ m		車道側 路面からの高さ m 地覆からの高さ m		車道側 路面からの高さ m 地覆からの高さ m		車道側 路面からの高さ m 地覆からの高さ m	
地盤種別	① 第1種 第2種 第3種 第4種			伸縮継手		鋼製フィンガ (非排水型)		鋼製フィンガ (非排水型)		鋼製フィンガ (非排水型)		鋼製フィンガ (非排水型)		鋼製フィンガ (非排水型)	
道路状況	① 改良( ) 2. 準改良( ) 3. 未改良( )			固定		高力鋼鋼支保板支保		高力鋼鋼支保板支保		高力鋼鋼支保板支保		高力鋼鋼支保板支保		高力鋼鋼支保板支保	
特殊立法	④ 無 内容: 管理協定(市町道)			可動		" " " "		" " " "		" " " "		" " " "		" " " "	
協定・協議	マイクろ番号 1000			落橋防止構造		① 移動制限装置 2. 引き上がり防止 ③ 縁端確保 ④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし		① 移動制限装置 2. 引き上がり防止 ③ 縁端確保 ④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし		① 移動制限装置 2. 引き上がり防止 ③ 縁端確保 ④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし		① 移動制限装置 2. 引き上がり防止 ③ 縁端確保 ④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし		① 移動制限装置 2. 引き上がり防止 ③ 縁端確保 ④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし	
関係保持書	管理協定書			照明灯		灯数 灯配列 1. 片側 2. 対向 3. 向い合せ		灯数 灯配列 1. 片側 2. 対向 3. 向い合せ		灯数 灯配列 1. 片側 2. 対向 3. 向い合せ		灯数 灯配列 1. 片側 2. 対向 3. 向い合せ		灯数 灯配列 1. 片側 2. 対向 3. 向い合せ	
電算コード	路線番号 0136 橋梁番号 1000			架設工法		トラッククレーンによるヤマト工法		トラッククレーンによるヤマト工法		トラッククレーンによるヤマト工法		トラッククレーンによるヤマト工法		トラッククレーンによるヤマト工法	
記事	ブロック番号			設計		上部工 川崎重工業(株)		上部工 川崎重工業(株)		上部工 川崎重工業(株)		上部工 川崎重工業(株)		上部工 川崎重工業(株)	
	ユニット番号			架設工法		下部工 静岡コンクリート(株)		下部工 静岡コンクリート(株)		下部工 静岡コンクリート(株)		下部工 静岡コンクリート(株)		下部工 静岡コンクリート(株)	
				施工業者		上部工 川崎重工業(株)		上部工 川崎重工業(株)		上部工 川崎重工業(株)		上部工 川崎重工業(株)		上部工 川崎重工業(株)	
				下部工		東海土建(株)		東海土建(株)		東海土建(株)		東海土建(株)		東海土建(株)	

3号大橋

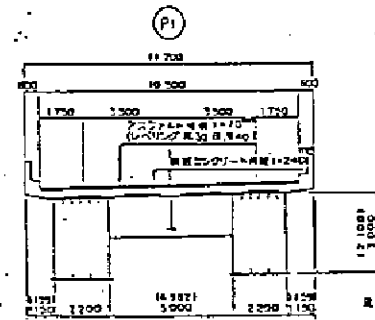
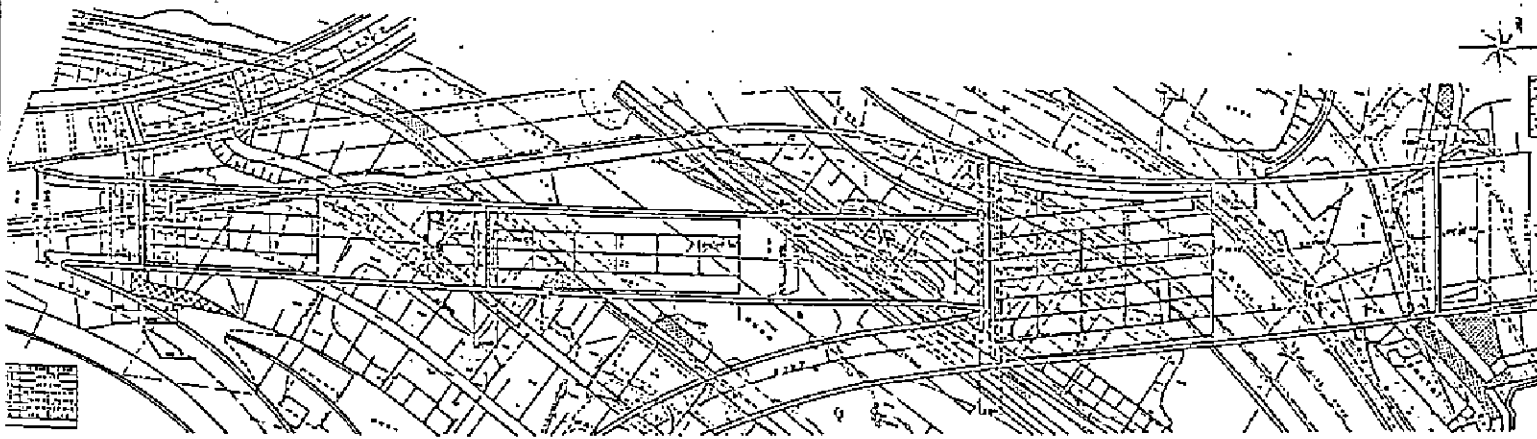


上部工標準断面图 S = 1:300

側面图 S = 1:1000



平面图 S = 1:1000





橋梁台帳		沼津土木事務所		越路Aランプ橋																									
一般事項				上部構造						下部構造																			
橋名	位置	道路規格	路線名	橋種(構造形式)	路面位置	延長(桁長)	支間割(径間数)	橋格	設計荷重	設計震度	架設年月	橋長(桁長)	他域延長	支間割(径間数)	幅員構成	地覆幅	橋面積	平面線形	地形区分	湖の影響	地盤種別	道路状況	特殊立法	協定・協議	関係保持	書類	電算コード	記事	
越路Aランプ橋	起点側: 修善寺町修善寺清水前 終点側: "	第1種3級	(国)136	Z径間 連発非合成桁桁	(上)中路 下路 二層	57.656m	28.075+28.691m (Z径間)	1号橋	T-20(TF43)t L-20 t	K <sub>H</sub> =0.18 K <sub>V</sub> =	H4年3月(西暦1992)	57.834m 57.656m		28.075+28.691m (Z径間)	7.0+6.29m(1.500+4.75+4.04+0.76)	左=0.6m 右=0.6m	378.62m <sup>2</sup>	1.直線 ②単曲線 ③プロソイド曲線	1.市街地(DID) 2.市街地(その他) ③平地 4.山地	有(無) 海岸線からの距離	第1種 第2種 第3種 第4種	①改良(-) 2.準改良(-) 3.未改良(-)		有(無) 内容: 管理協定(管理協定)	管理協定書	1000	0136 橋梁番号 1000	川田工業(株)	
				主桁(構)						下部工(躯体)																			
				主桁数 Z本 SS41		主桁数 本		主桁数 本		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
				桁高 1.4m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m	
				間隔 3.222m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
				桁数 13本 SS41		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本	
				桁高 1.1m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m	
				間隔 4.578m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
				桁数 1本 SS41		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本		桁数 本	
				桁高 0.81m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m	
				間隔 2.272m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
				接合方法 トルシアボルト		厚さt=20cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm	
				中間部		厚さt=30cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm	
				端部		厚さt=7cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm	
				舗装厚		厚さt=7cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm	
				高欄種別		陸高欄 鋼製高欄		車道側 路面からの高さ / m		地覆からの高さ 0.75 m		歩道側 路面からの高さ m		地覆からの高さ m		細部構造		材種		細部構造		材種		細部構造		材種		細部構造	
				高欄高さ		鋼製フィンガー (非排水型)		主桁(構)		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m	
				伸縮継手		鋼製フィンガー (非排水型)		桁高 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
				支固定		高力黄銅支承板支承 BPA121 (R=292.3t)		AL橋台左 P橋台P/E		BPA-108 (R=123.0t)		AL橋台右 BPA-110 (R=133.3t)		床横桁		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m	
				支可動		高力黄銅支承板支承		桁高 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
				落橋防止構造		① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 ③ 縁端確保 ④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし		床版		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm		厚さt= cm	
				照明灯		灯数 Z灯 配列 ①片側 2. 千鳥 3. 向い合せ		高欄種別		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手	
				架設工法		トラッククレーンによる工法		上部工 千代田コンクリート		下部工 川田コンクリート(株)		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工	
				施工業者		川田工業(株)		下部工		AAL橋台 AP橋脚 上屋建設(株)		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工	

工費  
千円

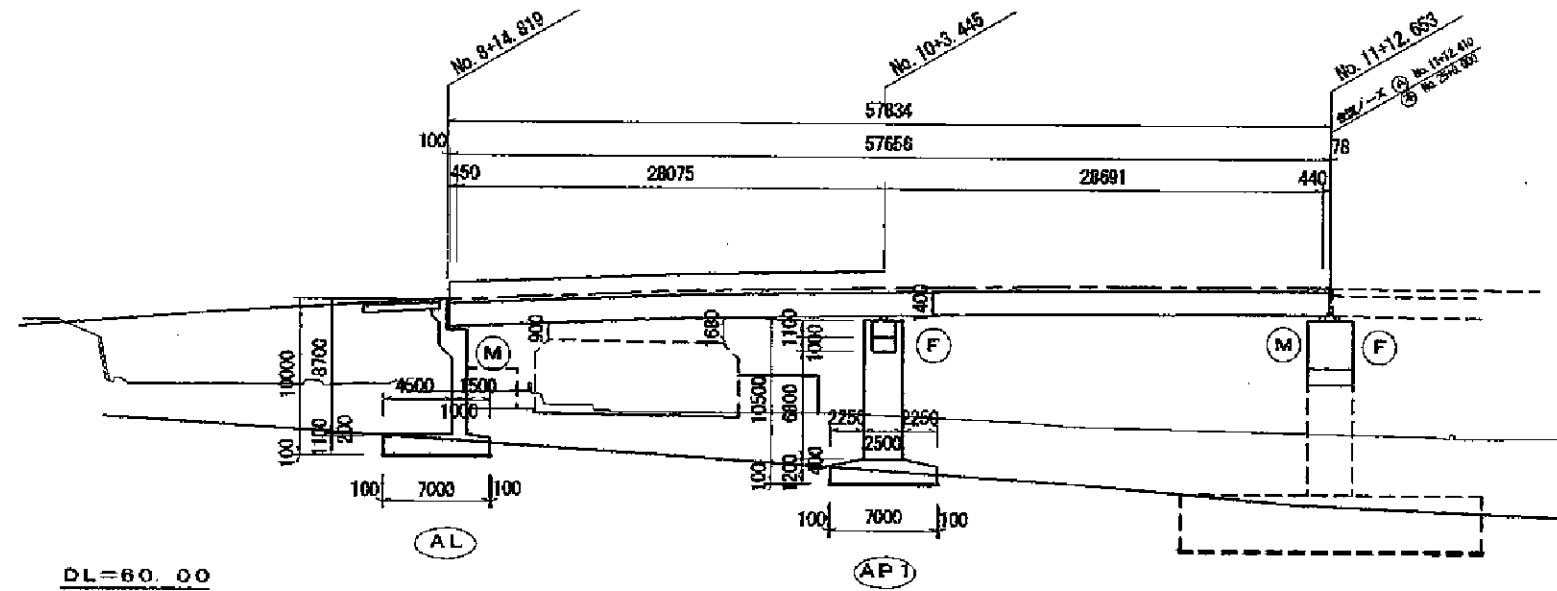
Aランプ



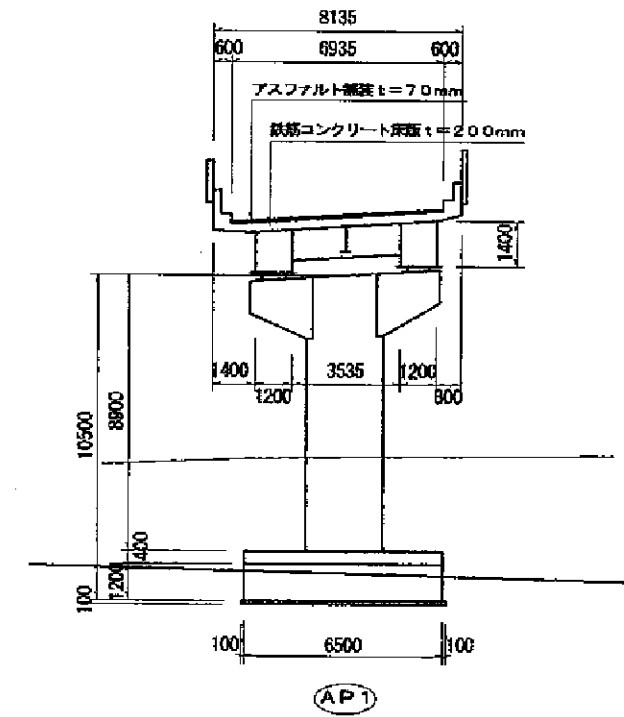


# 橋梁一般図 (Aランプ橋)

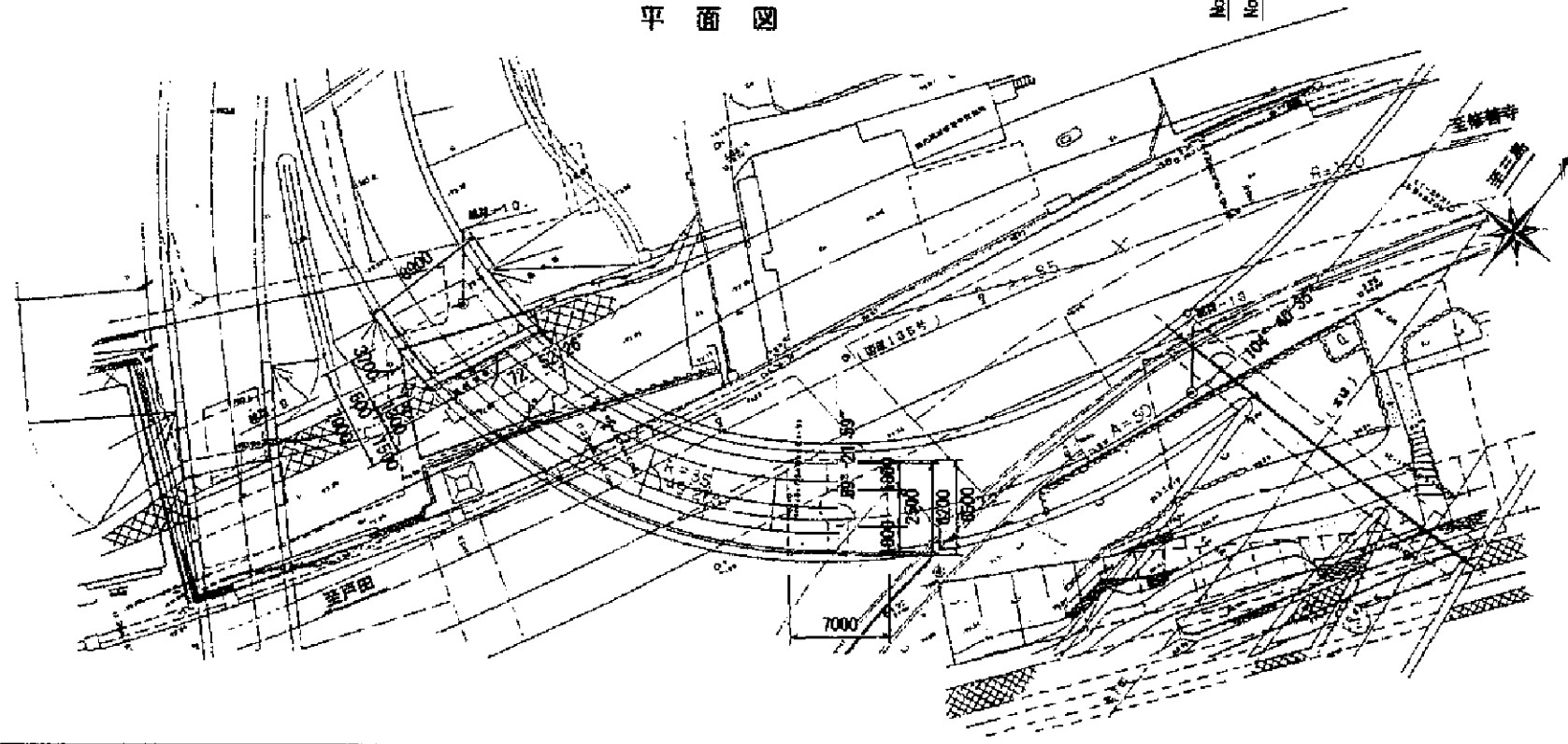
側面図



上部工標準断面図



平面図

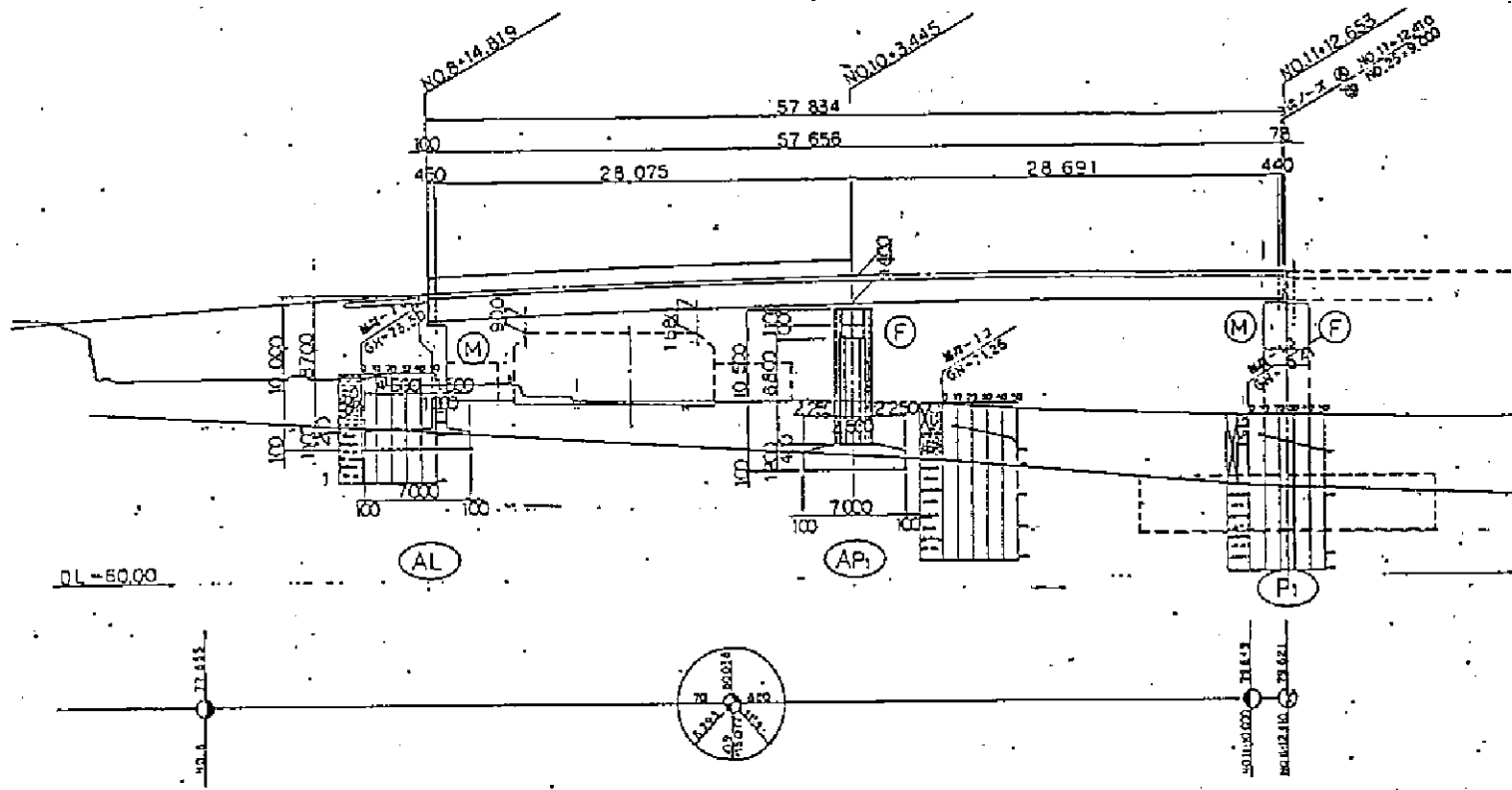


橋 梁 要 綱		
	文 字	コ ー ド
都道府県名	静 岡 県	2 2
市町村名	伊 豆 市	
道路種別	一 般 国 道	
路線名(路線分別)	国道136号(越路高架橋)	
県道・旧道区分		
橋梁名(分割番号)	A ランプ橋	
架設年次		
縮 尺	側面図	断面図

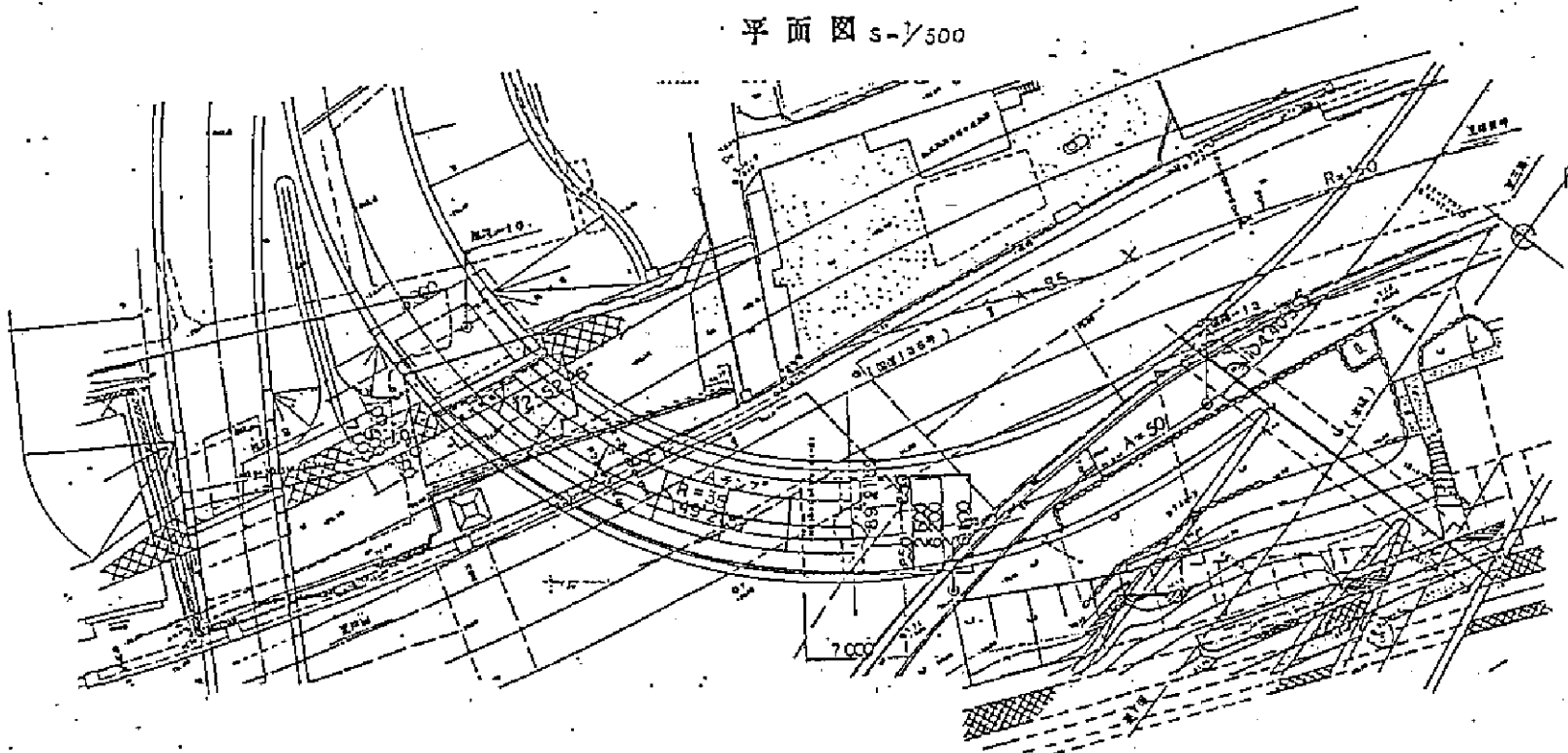
橋梁一般図

越路Aランプ橋

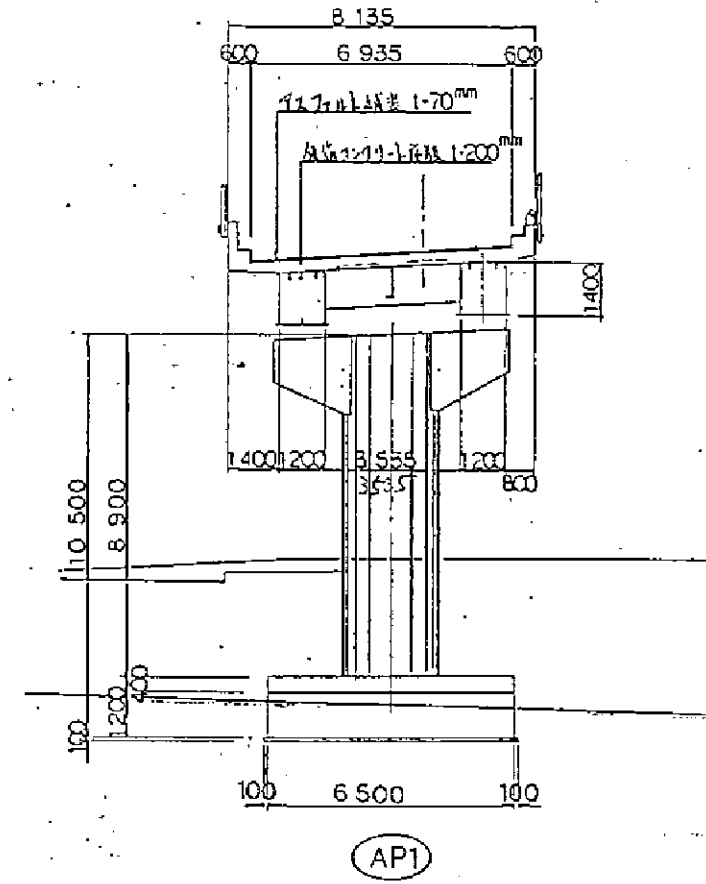
側面図 s=1/500



平面図 s=1/500



上部工標準断面図 s=1/200



橋梁台帳 沼津土木事務所

越路ドラム橋

一般事項		上部構造			下部構造		
橋名		主径間			側径間		
橋名	越路ドラム橋	橋種	鋼単独	側径間		側径間	
位置	起点側: 修善寺町修善寺金山 終点側: 清水町	(構造形式)	非合成桁橋				
道路規格	第1種3級	路面位置	(上) 中路 下路 二層	上路 中路 下路 二層	上路 中路 下路 二層		
路線名	(国) 136	延長 (桁長)	468.25 m				
橋下種別 (名称)	1. 河川 2. 鉄道 ③ 道路 4. その他 (修善寺川)	支間割 (径間数)	45.948 (1径間)				
通用示方書	道路橋示方書	細部構造		材種		材種	
橋格	1号橋	主桁(構)	主桁数 2本	SS41	主桁数 本	主桁数 本	
設計荷重	T-20, TT-43t L-20 t	桁高	2.3 m		桁高 m	桁高 m	
設計速度	K <sub>H</sub> =0.18 K <sub>V</sub> =	間隔	5.98 m	SM50Y	間隔 m	間隔 m	
架設年月	44年6月(西暦1992)	桁数	9本	SS41	桁数 本	桁数 本	
橋長 (桁長)	47.000 m	桁高	1.8 m		桁高 m	桁高 m	
他域延長		間隔	5.375 m		間隔 m	間隔 m	
支間割 (径間数)	45.948 m (1径間)	縦桁	桁数 1本		桁高 m	桁高 m	
幅員構成	0.360~5.704(1.50+4.11+3.454+0.75)	換合方法	トルニアドリット		間隔 m	間隔 m	
地覆幅	左=0.6 m 右=0.6 m	床版	中間部 厚さt=24 cm		厚さt= cm	厚さt= cm	
橋面積	279.84 m <sup>2</sup>	端部	厚さt=31 cm	RC	厚さt= cm	厚さt= cm	
平面線形	1. 直線 ② 単曲線 ③ クロソイド曲線	舗装厚	厚さt=7 cm	AS	厚さt= cm	厚さt= cm	
地形区分	1. 市街地(DID) 2. 市街地(その他) ③ 平地 ④ 山地	高欄	種別	壁式高欄			
湖の影響	有・無 海岸線からの距離 m	高さ	車道側 路面からの高さ / m		地覆からの高さ 0.75 m		
地盤種別	① 第1種 第2種 第3種 第4種	歩道側	路面からの高さ m		地覆からの高さ m		
道路状況	① 改良 ( ) 2. 準改良 ( ) 3. 未改良 ( )	伸縮継手	鋼製フィンガー (非排水型)				
特殊立法		支一定	高力黄銅反承板支承				
協定・協議	有・無 内容: 管理協定(沼津道路公社)	支可動					
関係保持	マイロ番号 1000	落橋防止構造	① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 ③ 検知確保 ④ 落橋防止装置 ( ) 5. なし				
書類	管理協定書	照明灯	灯数 1 灯配列 ① 片側 2. 千鳥 3. 向い合せ				
電算コード	路線番号 0136 橋梁番号 1000	架設工法	ドラムコンクリート工法	設計	上部工 沼津コンクリート(株)	支一定	
記事	ブロック番号	河川番号	710146		下部工 沼津コンクリート(株)	支可動	
	ユニット番号					下部工	
		施工業者	三井造船(株)			基礎工	

工費

ドラム

# 橋 梁 台 帳

(平成 4 年度竣工橋梁)

沼津土木事務所修善寺支所<sup>2)</sup>

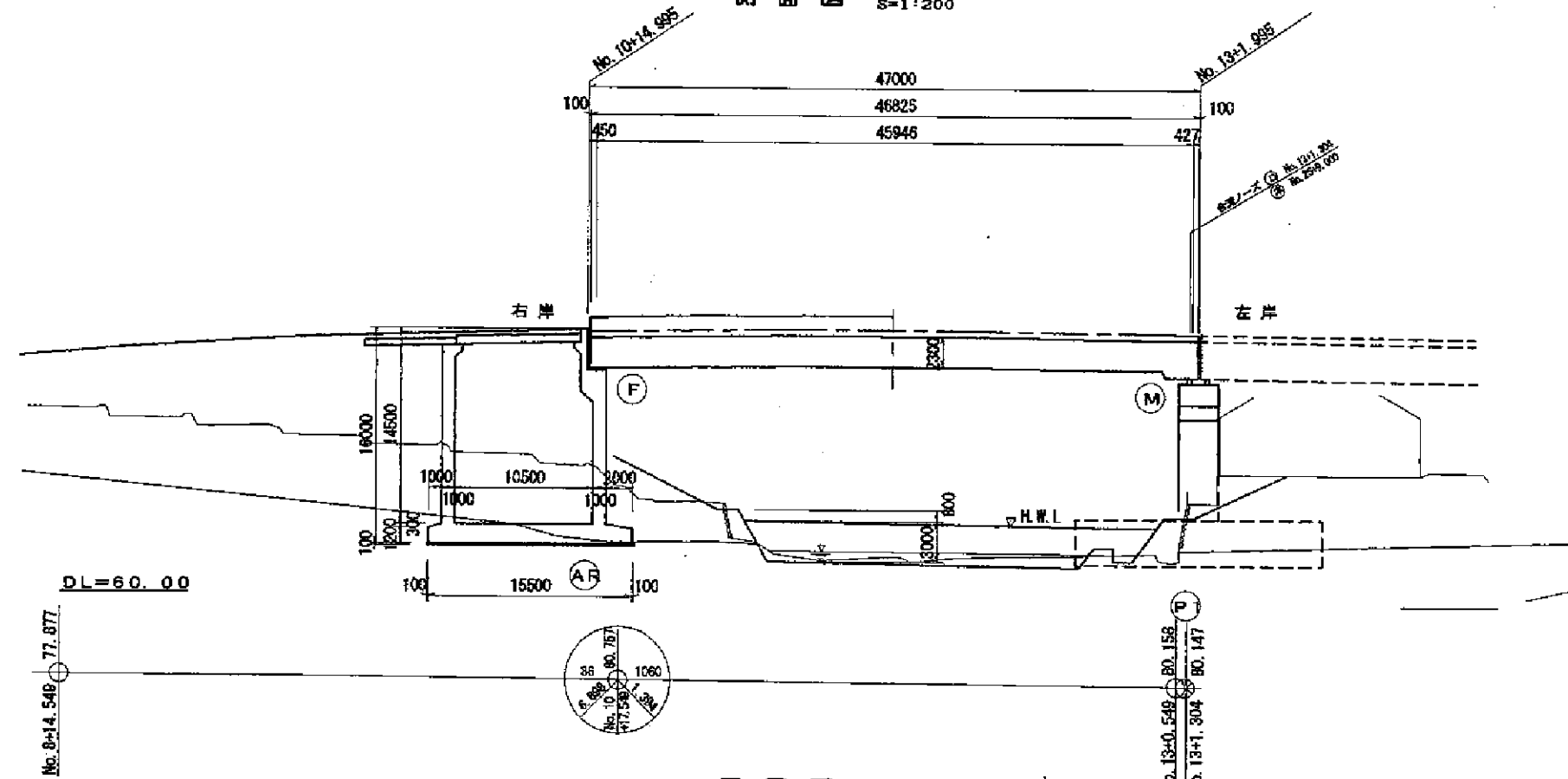
平成 4 年 6 月 竣工

363

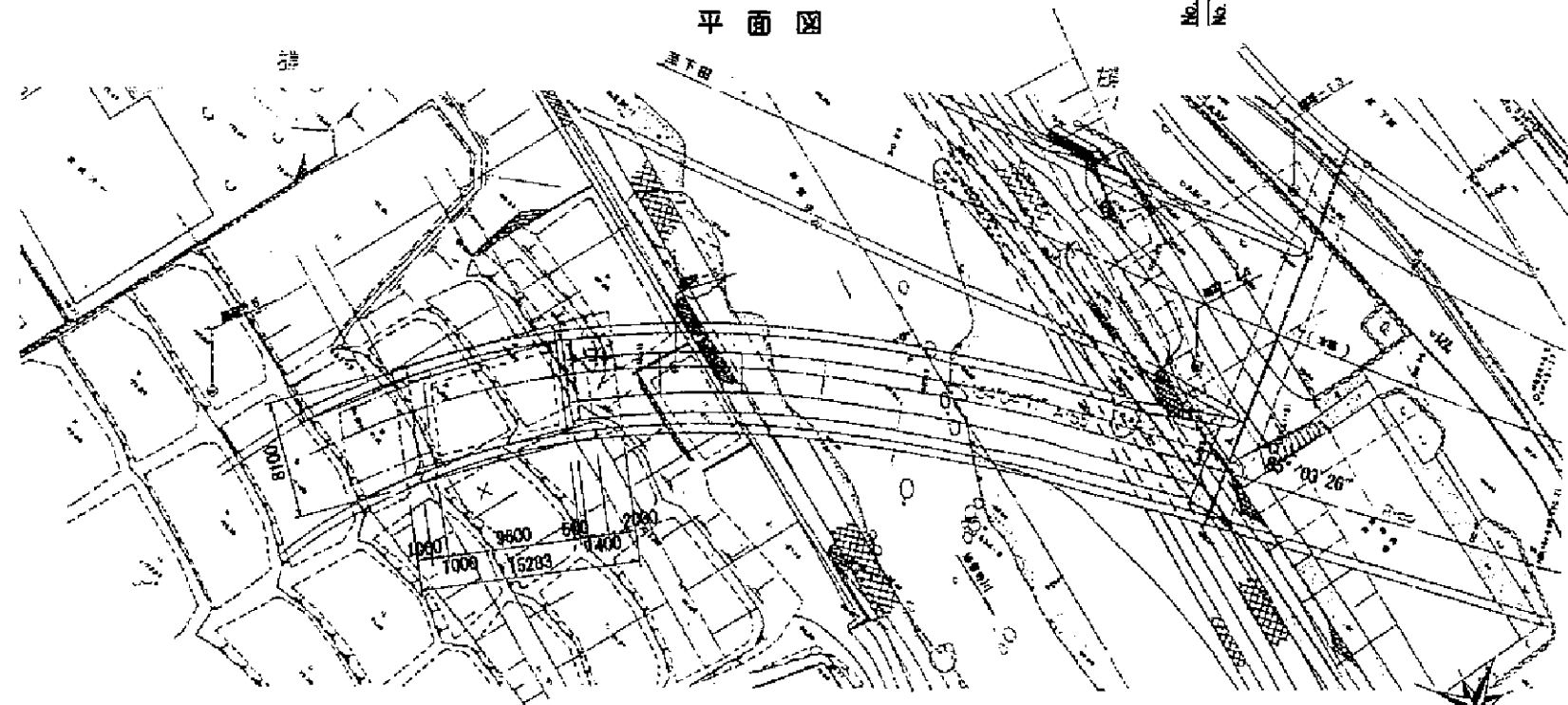
橋 梁 名		越路Dランプ橋		本線橋		ランプ橋		跨道橋			
路 線 名		一般国道136号		位置		田方郡修善寺町修善寺地内					
橋 種		鋼単純非合成箱桁橋									
橋 長(支間長)		47.000 <sup>m</sup> (45.948 <sup>m</sup> )									
詳細設計 業者名	基本	静岡コンサルタント(株)		施工	上部工	三井造船(株)					
	詳細	(株)千代田コンサルタント		業者名	下部工	大塚建設(株) 山本建設(株)					
施工 工期	上部工	平成3年10月~平成4年3月		製作	(うち実質延月数 ヶ月)						
	下部工	平成元年1月~平成4年5月		架設	(うち実質延月数 ヶ月)						
巾 員		6.368 ~ 5.554		橋 面 積		279.84					
斜 角		85°03'26"(P1)		平面形状・橋断面		R=35 A=55 i=3.8027 0.911%					
設 計	主 桁		床 版		梁 桁		橋 脚				
	支 間		45.948 m								
	桁間隔または版厚		4.260~3.917 m								
	設計荷重		TL-20.7T-43		TL-20.7T43						
	設計速度		Kh = 0.18								
	示方書・要領等		道路指示方書 I・II (S55.2) 中部地連・設計要領								
架 設	床版コンクリート		種 別		σ <sub>ck</sub> = 240 kg/cm <sup>2</sup>		許容曲げ圧縮応力度 σ <sub>ca</sub> = 80 kg/cm <sup>2</sup>				
	鉄 筋		種 別		SD 295A		許容引張応力度 σ <sub>sa</sub> = 1400 kg/cm <sup>2</sup>				
	P C 鋼線(棒)		工 法		鋼線(棒)の種別		—				
	PC用コンクリート		引張応力度		σ <sub>pu</sub> = — kg/cm <sup>2</sup>		圧縮点応力度 σ <sub>pr</sub> = — kg/cm <sup>2</sup>				
支 承		G <sub>1</sub> 350 <sup>t</sup> R=309.9 R=197.2		可 G <sub>1</sub> 300 <sup>t</sup> R=279.7 R=187.6							
伸 縮 継 手		鋼製スカーシント(非排水型)		設置条件		工場 西岸 田園 山岳					
塗 装		下塗 鉛系さび止		中塗 フタル酸樹脂系		上塗 フタル酸樹脂系					
現場塗装面積		803.04		m <sup>2</sup> (7.3 m <sup>2</sup> /m)							
一般図および標準横断面											
(一) 修善寺川											
材 料 集 計 表											
上 部 工	鋼 橋 脚	SM 570	— t	SM 520	— t	合 計		110.03 t			
		SM 490	77.20 t	SS 400	26.01 t	m <sup>2</sup> 当り鋼重		393 kg/m <sup>2</sup>			
	リベット・ボルト	1.93 t	支 承	2.68 t	伸縮継手		1.85 t				
	PC鋼	PC鋼線(棒)	— t	— kg/m <sup>2</sup>	鉄 筋		— t — kg/m <sup>2</sup>				
工 部	RC鋼	コンクリート	— m <sup>3</sup>	— m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	型 わ く		— m <sup>2</sup> — m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>				
		コンクリート	129.0 m <sup>3</sup>	0.461 m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	鉄 筋		22.844 t 0.177 kg/m <sup>2</sup>				
	床版用	型 わ く	408.2 m <sup>2</sup>	3.163 m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>							
下 部 工	基礎	型 式	高さ	FM19	コンクリート	鋼材量	鉄筋量W	W/V	型わくA	A/V	工 費
		DAR	箱式橋台	16.0m	F	792.4m <sup>2</sup>	43.946t	55 kg/m <sup>2</sup>	1201.2m <sup>2</sup>	1.52 m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	54,860 <sup>円</sup>
		P <sub>1</sub>	張出式橋脚	13.5	M (F)						
		P <sub>2</sub>									
		P <sub>3</sub>									
		P <sub>4</sub>									
		P <sub>5</sub>									
		P <sub>6</sub>									
		P									
		A <sub>2</sub>									
基 礎	基礎	型 式	径・長さ・本数	コンクリート	鋼材量	鉄筋量W	W/V	型わくA	A/V	工 費	
		A <sub>1</sub>	直接基礎	φ m 本	m <sup>2</sup>	t	kg/m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	円	
		P <sub>1</sub>	直接基礎								
		P <sub>2</sub>									
		P <sub>3</sub>									
		P <sub>4</sub>									
		P <sub>5</sub>									
		P <sub>6</sub>									
		A <sub>2</sub>									
		工 事 費		契約額		支給材額		合計工費			
上部工		106,359,860 <sup>円</sup>		— <sup>円</sup>		106,359 <sup>円</sup>					
下部工		DAR 54,860,000		—		54,860					
基礎工		—		—		—					
計		161,219		—		161,219					
単位工事費		上部工工費 (m <sup>2</sup> 当り)		下部工・基礎工工費 (m <sup>2</sup> 当り)		総工事費 (m <sup>2</sup> 当り)					
		380 <sup>円</sup> /m <sup>2</sup>		(196) <sup>円</sup> /m <sup>2</sup>		(576) <sup>円</sup> /m <sup>2</sup>					

# 橋梁一般図 (Dランプ橋)

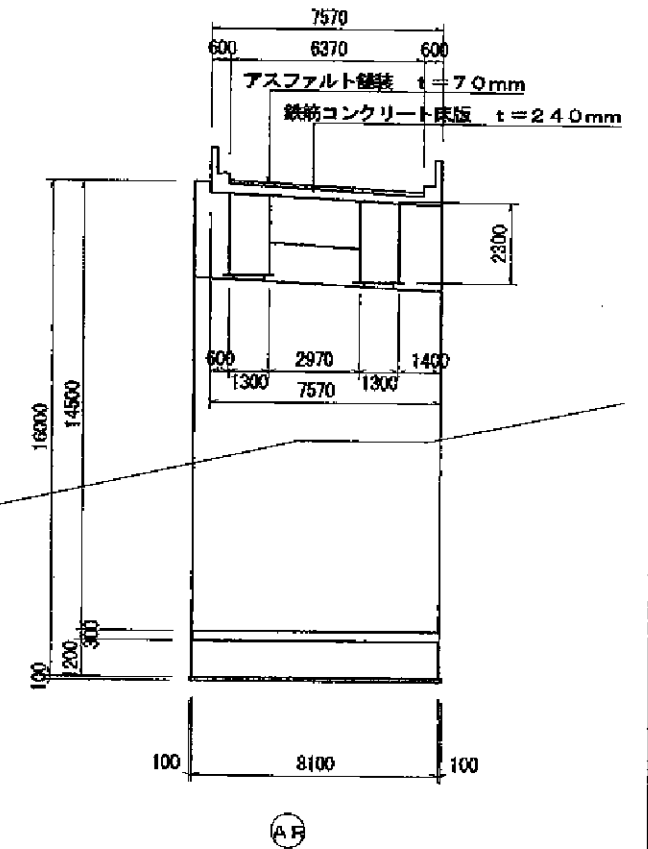
側面図 S=1:200



平面図



上部工標準断面図



摘要欄		
	文字	コード
都道府県名	静岡県	22
市町村名	伊豆市	
道路種別	一般国道	
路線名(路線別)	国道136号(越路高架橋)	
県道・旧道区分		
橋梁名(分割番号)	Dランプ橋	
架設年次		
縮尺	側面図	断面図





橋梁台帳		土木事務所		熊坂高架(本線1)橋											
一般事項				上部構造					下部構造						
橋名	熊坂高架(本線1)橋			橋種 (構造形式)	主径間	側径間	下部工(躯体)			基礎工					
位置	起点側: 田原郡修善寺町熊坂 終点側: "			RC中空床版橋	2径間連続		名称	構造形式	材種	名称	構造形式	材種			
道路規格	1種3級			路面位置	(上路) 中路 下路 二層	上路 中路 下路 二層	上路 中路 下路 二層	A <sub>1</sub> 橋台	形式 逆丁式 (φ=1,200 本) H=4.80 L=8.40 B=12.70	RC	A <sub>1</sub> 橋台	形式 オールコンクリート (φ=1,200 15本) L=12.60 B=	RC		
路線名	一般国道136			延長 (桁長)	24.94 <sup>m</sup>			A <sub>2</sub> 橋台	形式 (φ= 本) H= L= B=		A <sub>2</sub> 橋台	形式 (φ= 本) H= L= B=			
橋下種別 (名称)	1. 河川 2. 鉄道 3. 道路 4. その他(高架)			支間割 (径間数)	24.30 (2径間)			φ <sub>1</sub> 橋脚	形式 4柱式 (φ= 本) H=8.21 L=5.70 B=16.90	RC	φ <sub>1</sub> 橋脚	形式 オールコンクリート (φ=1,200 8本) L=13.00 B=	RC		
適用示方書	昭和55年 道路橋示方書			細部構造		材種		細部構造		材種		細部構造		材種	
橋格	1等橋 (TT-43)			主桁(構)	主桁数	本	鉄筋	主桁数	本	主桁数	本	主桁数	本	主桁数	本
設計荷重	T-20 t L-20 t				桁高	1.15 m	コンクリート	桁高	m	桁高	m	桁高	m	桁高	m
設計震度	KH=0.20 Kv=			間隔	m	(RC)	間隔	m	間隔	m	間隔	m	間隔	m	
架設年月	平成4年5月(西暦1992)			床版	桁数	3本	鉄筋	桁数	本	鉄筋	桁数	本	鉄筋	桁数	本
橋長 (桁長)	24.94 m				桁高	1.15 m		(RC)	桁高		m	桁高		m	桁高
他域延長	本線 2~4 m			組	間隔	2.15 m	鉄筋	間隔	m	鉄筋	間隔	m	鉄筋	間隔	m
支間割 (径間数)	12.15 + 12.15 (2径間)				桁数	本		鉄筋	桁数		本	鉄筋		桁数	本
幅員構成	1.75 + 3.50 + 1.75 = 7.00			接合方法	桁高	m	鉄筋	桁高	m	鉄筋	桁高	m	鉄筋	桁高	m
地覆幅	左=0.60 m 右=0.60 m			床版	間隔	m	鉄筋	間隔	m	鉄筋	間隔	m	鉄筋	間隔	m
橋面積	437.2 m <sup>2</sup>			端部	厚さt=	cm	鉄筋	厚さt=	cm	鉄筋	厚さt=	cm	鉄筋	厚さt=	cm
平面線形	①直線 2.単曲線 3.クロソイド曲線			舗装厚	厚さt=	8 cm	鉄筋	厚さt=	cm	鉄筋	厚さt=	cm	鉄筋	厚さt=	cm
地形区分	1.市街地(DID) 2.市街地(その他) ③平地 4.山地			高欄	種別	壁高欄 (現場打RC)					主桁(構)	主桁数	本	主桁数	本
潮の影響	有・無 海岸線からの距離 m				高さ	車道側	路面からの高さ 1.0 m	地覆からの高さ 0.75 m	歩道側	路面からの高さ — m		地覆からの高さ — m	桁高	m	桁高
地盤種別	第1種 ②第2種 第3種 第4種			伸縮継手	埋込型 (ハキソロウポイント)					床版	間隔	m	間隔	m	
道路状況	①改良( ) 2.準改良( ) 3.未改良( )				固定	RBD(ジュ支承) アカーバー φ55					高欄種別	間隔	m	間隔	m
特殊立法				承	RBD(ジュ支承) アカーバー φ36					高欄種別		間隔	m	間隔	m
協定・協議	有・無 内容:				可動	RBD(ジュ支承) アカーバー φ36					高欄種別	間隔	m	間隔	m
関係保持書類	マイクロ番号			落橋防止構造	① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 3. 縁端確保 4. 落橋防止装置 ( ) 5. なし					高欄種別		厚さt=	cm	厚さt=	cm
					照明灯	灯数 2 灯配列 1. 片側 2. 千鳥 3. 向い合せ					高欄種別	厚さt=	cm	厚さt=	cm
電算コード	路線番号	0136	橋梁番号	架設工法		設計						伸縮継手	上部工		(株)長大
	ブロック番号		河川番号							下部工			(株)長大		
記事	ユニット番号			架設工法	本橋					伸縮継手	側道橋又は拡巾部		下部工	基礎工	
記事	施工業者			架設工法	本橋					伸縮継手	側道橋又は拡巾部		下部工	基礎工	
	上部工				住友建設(株)						下部工			住友建設(株)	

橋梁台帳		土木事務所		熊坂高架(本線2)橋											
一般事項				上部構造						下部構造					
橋名	熊坂高架(本線-2)橋			主径間		側径間		下部工(躯体)			基礎工				
位置	起点側: 田方郡佐野町熊坂 終点側: "			橋種 (構造形式)		RC中空床版橋		名称			構造形式				
道路規格	1 種 3 級			路面位置		(L路) 中路 下路 二層		A <sub>1</sub> 橋台			A <sub>1</sub> 橋台				
路線名	一般国道 136 線			延長 (桁長)		59.94		A <sub>2</sub> 橋台			A <sub>2</sub> 橋台				
橋下種別 (名称)	1. 河川 2. 鉄道 3. 道路 4. その他(高架)			支間割 (径間数)		59.30 (3 径間)		P <sub>2</sub> 橋脚			P <sub>2</sub> 橋脚				
適用示方書	昭和55年 道路橋示方書			細部構造		材種		P <sub>3</sub> 橋脚			P <sub>3</sub> 橋脚				
橋格	1 等橋 (TT-43)			主桁(構)		鉄筋コンクリート (RC)		P <sub>4</sub> 橋脚			P <sub>4</sub> 橋脚				
設計荷重	T-20 t			桁数		6 本		橋脚			橋脚				
設計震度	K <sub>H</sub> =0.20			桁高		1.15 m		橋脚			橋脚				
架設年月	平成4年 月(西暦 1992)			間隔		1.2 m		橋脚			橋脚				
橋長 (桁長)	59.94 m			間隔		20.0 m		橋脚			橋脚				
他域延長	19.65 + 20.00 + 19.65 m			間隔		m		橋脚			橋脚				
支間割 (径間数)	(3 径間)			間隔		m		橋脚			橋脚				
幅員構成	1.75 + 4@3.50 + 1.75 = 17.50			間隔		m		橋脚			橋脚				
地覆幅	左=0.60 m 右=0.60 m			間隔		m		橋脚			橋脚				
橋面積	1127.7 m <sup>2</sup>			間隔		m		橋脚			橋脚				
平面線形	① 直線 2. 単曲線 3. クロソイド曲線			間隔		m		橋脚			橋脚				
地形区分	1. 市街地(DID) 2. 市街地(その他) ③ 平地 4. 山地			間隔		m		橋脚			橋脚				
湖の影響	有・無 海岸線からの距離			間隔		m		橋脚			橋脚				
地盤種別	第1種 ② 第2種 第3種 第4種			間隔		m		橋脚			橋脚				
道路状況	① 改良( ) 2. 準改良( ) 3. 未改良( )			間隔		m		橋脚			橋脚				
特殊立法				間隔		m		橋脚			橋脚				
協定・協議	有・無 内容:			間隔		m		橋脚			橋脚				
関係保持	マイクロ番号			間隔		m		橋脚			橋脚				
書類				間隔		m		橋脚			橋脚				
電算コード	路線番号 0136 橋梁番号			間隔		m		橋脚			橋脚				
記事	ブロック番号 河川番号			間隔		m		橋脚			橋脚				
	ユニット番号			間隔		m		橋脚			橋脚				
橋種				RC中空床版橋		RC		RC			RC				
橋脚				RC		RC		RC			RC				
主桁(構)				鉄筋コンクリート (RC)		鉄筋コンクリート (RC)		鉄筋コンクリート (RC)			鉄筋コンクリート (RC)				
高欄				壁高欄 (現場打RC)		壁高欄 (現場打RC)		壁高欄 (現場打RC)			壁高欄 (現場打RC)				
伸縮継手				埋込型 (フキサロックジョイント)		埋込型 (フキサロックジョイント)		埋込型 (フキサロックジョイント)			埋込型 (フキサロックジョイント)				
支固定				RbD(ゴム支承) アンカーバー φ60		RbD(ゴム支承) アンカーバー φ60		RbD(ゴム支承) アンカーバー φ60			RbD(ゴム支承) アンカーバー φ60				
支可動				RbD(ゴム支承) アンカーバー φ60		RbD(ゴム支承) アンカーバー φ60		RbD(ゴム支承) アンカーバー φ60			RbD(ゴム支承) アンカーバー φ60				
落橋防止構造				① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 ③ 継端確保 4. 落橋防止装置 ( ) 5. なし		① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 ③ 継端確保 4. 落橋防止装置 ( ) 5. なし		① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 ③ 継端確保 4. 落橋防止装置 ( ) 5. なし			① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 ③ 継端確保 4. 落橋防止装置 ( ) 5. なし				
照明灯				灯数 6 灯配列 1. 片側 2. 千鳥 3. 向い合せ		灯数 6 灯配列 1. 片側 2. 千鳥 3. 向い合せ		灯数 6 灯配列 1. 片側 2. 千鳥 3. 向い合せ			灯数 6 灯配列 1. 片側 2. 千鳥 3. 向い合せ				
架設工法				本橋		本橋		本橋			本橋				
設計				上: 郡工 (株) 長大		上: 郡工 (株) 長大		上: 郡工 (株) 長大			上: 郡工 (株) 長大				
架設工				住友建設(株)		住友建設(株)		住友建設(株)			住友建設(株)				
下部工				住友建設(株)		住友建設(株)		住友建設(株)			住友建設(株)				

熊坂高架(本線2)橋

橋梁台帳		土木事務所		熊坂高架(本線3)橋											
一般事項				上部構造						下部構造					
橋名				主径間		側径間		下部工(躯体)			基礎工				
位置				橋種		路面位置		名称			名称				
道路規格				延長		支間割		A <sub>1</sub> 橋台			A <sub>1</sub> 橋台				
路線名				(桁長)		(径間数)		A <sub>2</sub> 橋台			A <sub>2</sub> 橋台				
橋下種別				細部構造		細部構造		P <sub>1</sub> 橋脚			P <sub>1</sub> 橋脚				
適用示方書				材種		材種		P <sub>2</sub> 橋脚			P <sub>2</sub> 橋脚				
橋格				主桁(構)		主桁(構)		P <sub>3</sub> 橋脚			P <sub>3</sub> 橋脚				
設計荷重				桁高		桁高		P <sub>4</sub> 橋脚			P <sub>4</sub> 橋脚				
設計震度				間隔		間隔		P <sub>5</sub> 橋脚			P <sub>5</sub> 橋脚				
架設年月				桁数		桁数		P <sub>6</sub> 橋脚			P <sub>6</sub> 橋脚				
橋長				桁高		桁高		P <sub>7</sub> 橋脚			P <sub>7</sub> 橋脚				
他域延長				間隔		間隔		P <sub>8</sub> 橋脚			P <sub>8</sub> 橋脚				
支間割				接合方法		接合方法		側道橋			側道橋				
幅員構成				床版		床版		位置			位置				
地覆幅				中間部		中間部		本橋との関係			本橋との関係				
橋面積				端部		端部		橋種			橋種				
平面線形				舗装厚		舗装厚		路面位置			路面位置				
地形区分				高欄		高欄		架設年次			架設年次				
潮の影響				種別		種別		橋長			橋長				
地盤種別				高さ		高さ		支間割			支間割				
道路状況				伸縮継手		伸縮継手		幅員			幅員				
特殊立法				固定		固定		細部構造			細部構造				
協定・協議				可動		可動		材種			材種				
関係保持				落橋防止		落橋防止		主桁(構)			主桁(構)				
書類				照明灯		照明灯		床版			床版				
電算コード				架設工法		架設工法		舗装			舗装				
記事				高欄種別		高欄種別		伸縮継手			伸縮継手				
				施工業者		施工業者		支承			支承				
				上部工		上部工		下部工			下部工				
				下部工		下部工		基礎工			基礎工				
熊坂高架(本線-3)橋				5径間連続		RC中空床版橋		A <sub>1</sub> 橋台			A <sub>1</sub> 橋台				
起点側: 明野修善寺町熊坂 終点側: "				RC中空床版橋		RC中空床版橋		A <sub>2</sub> 橋台			A <sub>2</sub> 橋台				
種 3級				99.94		99.30 (5径間)		形式 4柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
一般国道136線				99.94		99.30 (5径間)		形式 4柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
1. 河川 2. 鉄道 3. 道路 4. その他(高架)				鉄筋コンクリート		鉄筋コンクリート		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
昭和55年道路橋示方書				主桁数 10本		主桁数 10本		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
一等橋				桁高 1.15m		桁高 1.15m		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
T-20 t L-20 t				間隔 1.2m		間隔 1.2m		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
K <sub>H</sub> =0.20 K <sub>V</sub> =				桁数 6本		桁数 6本		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
平成4年 月(西暦1992)				桁高 1.15m		桁高 1.15m		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
99.94m				間隔 10.0m		間隔 10.0m		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
(19.97+20.00+20.00+20.00+19.97)				桁数 本		桁数 本		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
他域延長				桁高 m		桁高 m		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
19.65+20.00+20.00+20.00+19.65				間隔 m		間隔 m		形式 5柱式			形式 オールコンクリート場所打ち				
(5径間)				接合方法		接合方法		側道橋			側道橋				
20.10~24.11 (料金所)				床版		床版		位置			位置				
左=0.60m 右=0.60m				中間部		中間部		本橋との関係			本橋との関係				
2317.5m <sup>2</sup>				端部		端部		橋種			橋種				
①直線 2.単曲線 3.クローンD曲線				舗装厚		舗装厚		路面位置			路面位置				
1.市街地(D/D) 2.市街地(その他) ③平地 4.山地				高欄		高欄		架設年次			架設年次				
有・無 海岸線からの距離				種別		種別		橋長			橋長				
第1種 (第2種) 第3種 第4種				高さ		高さ		支間割			支間割				
①改良( ) 2.準改良( ) 3.未改良( )				伸縮継手		伸縮継手		幅員			幅員				
有・無 内容:				固定		固定		細部構造			細部構造				
マイク番号				可動		可動		材種			材種				
関係保持				落橋防止		落橋防止		主桁(構)			主桁(構)				
書類				照明灯		照明灯		床版			床版				
路線番号 0136 橋梁番号				架設工法		架設工法		舗装			舗装				
ブロック番号 河川番号				高欄種別		高欄種別		伸縮継手			伸縮継手				
ユニット番号				支承		支承		下部工			下部工				
記事				施工業者		施工業者		基礎工			基礎工				
				上部工		上部工									
				下部工		下部工									

熊坂高架(本線3)橋

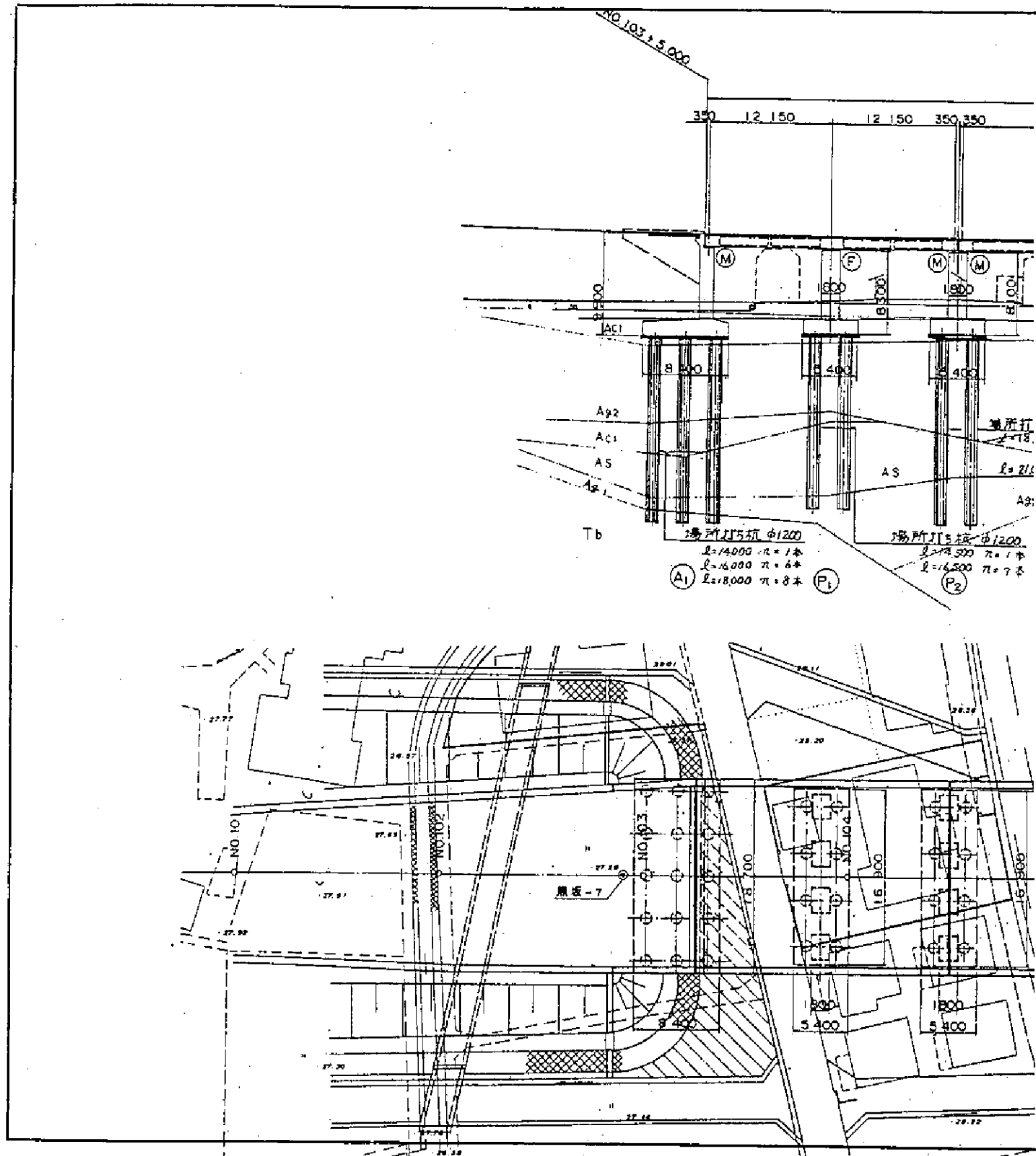
橋梁台帳		昭津土木事務所		熊坂高架(本線4)橋											
一般事項				上部構造						下部構造					
橋名				主径間		側径間		下部工(躯体)							
位置				橋種		橋種		名称		構造形式		名称		構造形式	
道路規格				路面位置		路面位置		橋台		橋台		橋脚		橋脚	
路線名				延長		延長		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
橋下種別				支間割		支間割		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
通用示方書				細部構造		細部構造		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
橋格				主桁(構)		主桁(構)		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
設計荷重				桁高		桁高		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
設計震度				間隔		間隔		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
架設年月				桁数		桁数		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
橋長				桁高		桁高		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
他域延長				間隔		間隔		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
支間割				桁高		桁高		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
幅員構成				間隔		間隔		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
地覆幅				接合方法		接合方法		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
橋面積				中間部		中間部		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
平面線形				端部		端部		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
地形区分				舗装厚		舗装厚		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
湖の影響				高欄種別		高欄種別		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
地盤種別				高さ		高さ		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
道路状況				伸縮継手		伸縮継手		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
特殊立法				支固定		支固定		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
協定・協議				支可動		支可動		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
関係保持				落橋防止		落橋防止		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
書類				照明灯		照明灯		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
電算コード				架設工法		架設工法		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
記事				施工業者		施工業者		橋脚		橋脚		橋脚		橋脚	
熊坂高架(本線4)橋				5径間連続		RC中空床版橋		A <sub>1</sub> P 橋台		形式 張出式		A <sub>1</sub> 橋台		形式 オールゲージンア場所打杭	
起点側: 田子郡修善寺町熊坂 330 終点側: " " 031				RC中空床版橋		RC中空床版橋		A <sub>2</sub> 橋台		形式 (φ= B= 本)		A <sub>2</sub> 橋台		形式 (φ= B= 本)	
1種 3級				上路 中路 下路 二層		上路 中路 下路 二層		形式 ラーメン式		形式 ラーメン式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
一般国道 136 線				95.27 m		95.27 m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
1. 河川 2. 鉄道 3. 道路 4. その他(高架)				99.40 (5径間)		99.40 (5径間)		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
昭和55年 道路橋示方書				鉄筋コンクリート (RC)		鉄筋コンクリート (RC)		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
1等橋 (TT-43)				主桁数 8本		主桁数 8本		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
T-20 t L-20 t				桁高 1.15m		桁高 1.15m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
KH=0.20 Kv=				間隔 1.2m		間隔 1.2m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
平成4年1月(西暦1992)				桁数 11本		桁数 11本		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
95.3 m				桁高 1.15m		桁高 1.15m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
R=27=18.77+17.00+17.80+19.00+18.50				間隔 1.14m		間隔 1.14m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
本線 1~3				桁数 本		桁数 本		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
18.65+19.00+19.80+19.00+17.95 (5径間)				桁高 m		桁高 m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
1.75+2@3.50+1.75=10.50				間隔 m		間隔 m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
左=0.60m 右=0.60m				厚さt=1.15cm 鉄筋コンクリート (RC)		厚さt= cm		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
1000.7 m <sup>2</sup>				厚さt=0.8cm As		厚さt= cm		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
①直線 2.単曲線 3.クロソイド曲線				高欄種別		高欄種別		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
1.市街地(DID) 2.市街地(その他) ③平地 4.山地				壁高欄(現場打RC)		壁高欄(現場打RC)		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
有・無 海岸線からの距離 m				車道側 路面からの高さ 1.0m 地覆からの高さ 0.75m		車道側 路面からの高さ 1.0m 地覆からの高さ 0.75m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
第1種 第2種 第3種 第4種				歩道側 路面からの高さ — m 地覆からの高さ — m		歩道側 路面からの高さ — m 地覆からの高さ — m		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
①改良( ) 2.準改良( ) 3.未改良( )				埋込型(ハキヤロフジョイント)		埋込型(ハキヤロフジョイント)		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
有・無 内容:				RbD(ゴム支承) ア=カーバー φ80		RbD(ゴム支承) ア=カーバー φ80		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
マイクろ番号				RbD(ゴム支承) ア=カーバー φ55, φ65		RbD(ゴム支承) ア=カーバー φ55, φ65		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
落橋防止				①移動制限装置 2.浮き上がり防止 ③縁端確保		①移動制限装置 2.浮き上がり防止 ③縁端確保		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
4.落橋防止装置( ) 5.なし				灯数 4 灯配列 1.片側 ②千鳥 3.向い合せ		灯数 4 灯配列 1.片側 ②千鳥 3.向い合せ		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
1.カットオフ 2.セミカットオフA ③セミカットオフB 4.ノンカットオフ				架設工法 全支保工(現場打床版)		架設工法 全支保工(現場打床版)		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
上部工 (株)長大				上部工 (株)長大		上部工 (株)長大		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
下部工 (株)長大				下部工 (株)長大		下部工 (株)長大		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
住友建設(株)				住友建設(株)		住友建設(株)		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	
土屋建設(株)				土屋建設(株)		土屋建設(株)		形式 2柱式		形式 2柱式		形式 オールゲージンア場所打杭		形式 オールゲージンア場所打杭	

熊坂高架(本線4)橋

橋梁一般図

熊坂高架橋

本-1

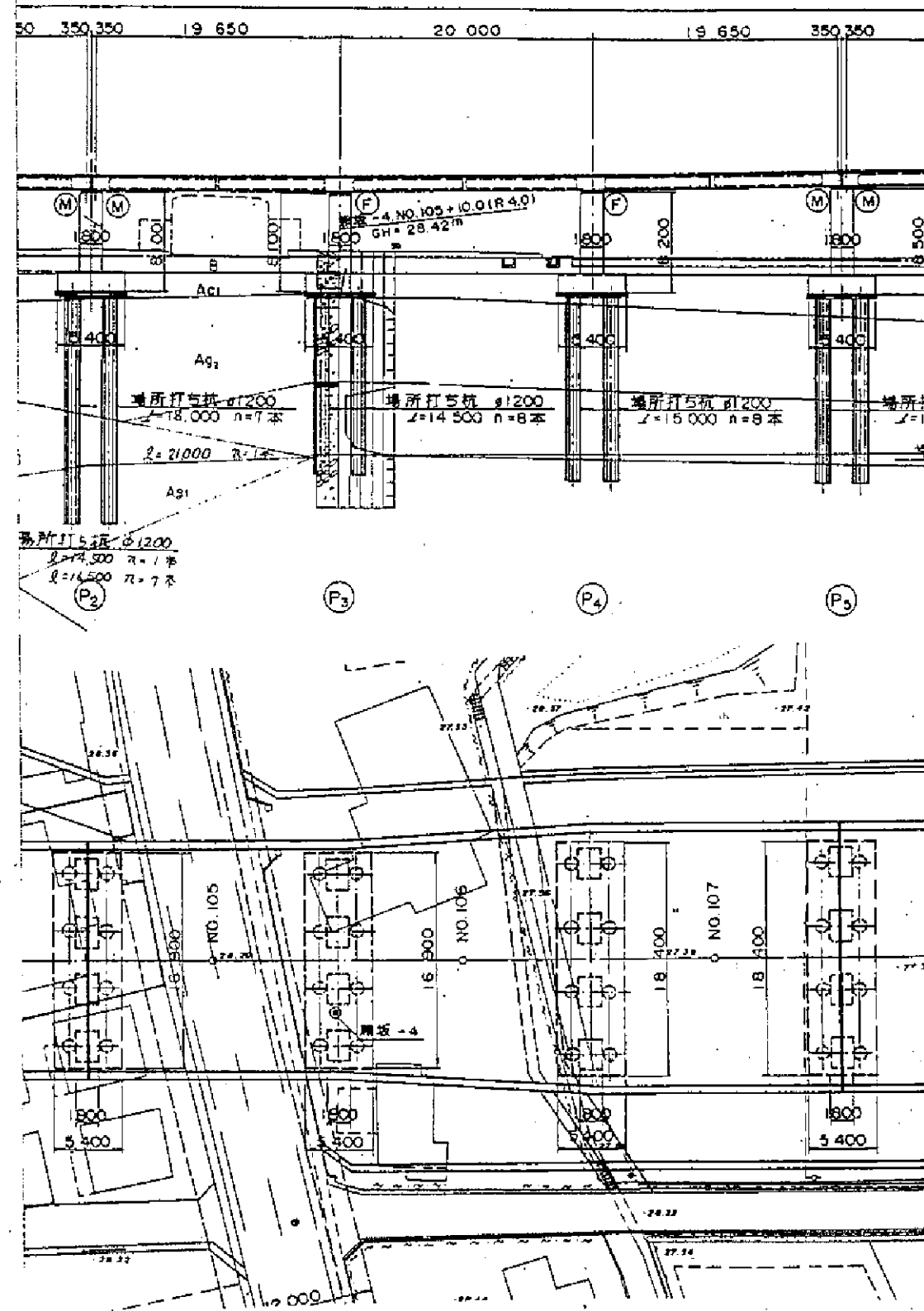




# 橋梁一般図

熊坂高架橋

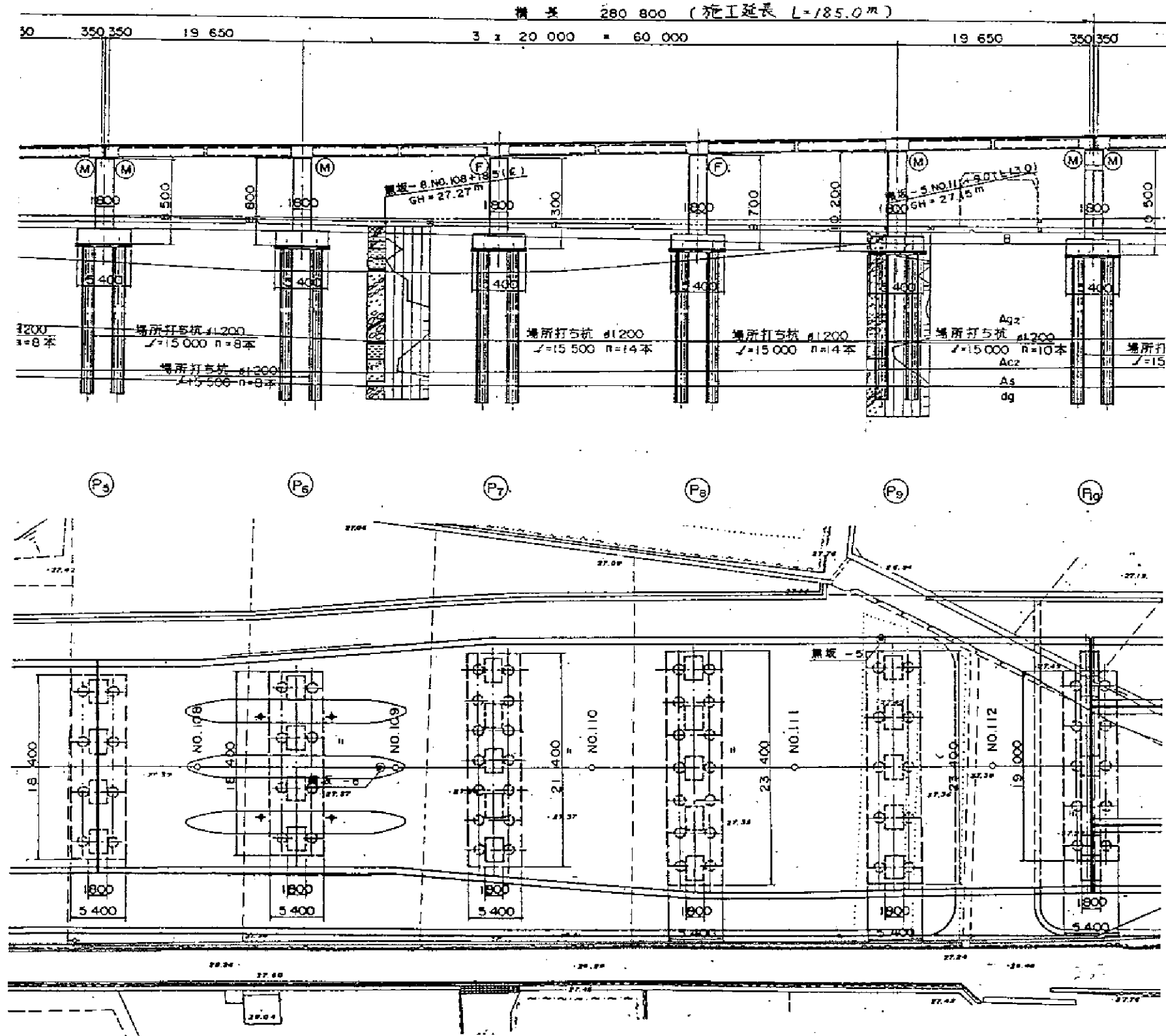
7-2



# 橋梁一般図

熊坂高架橋

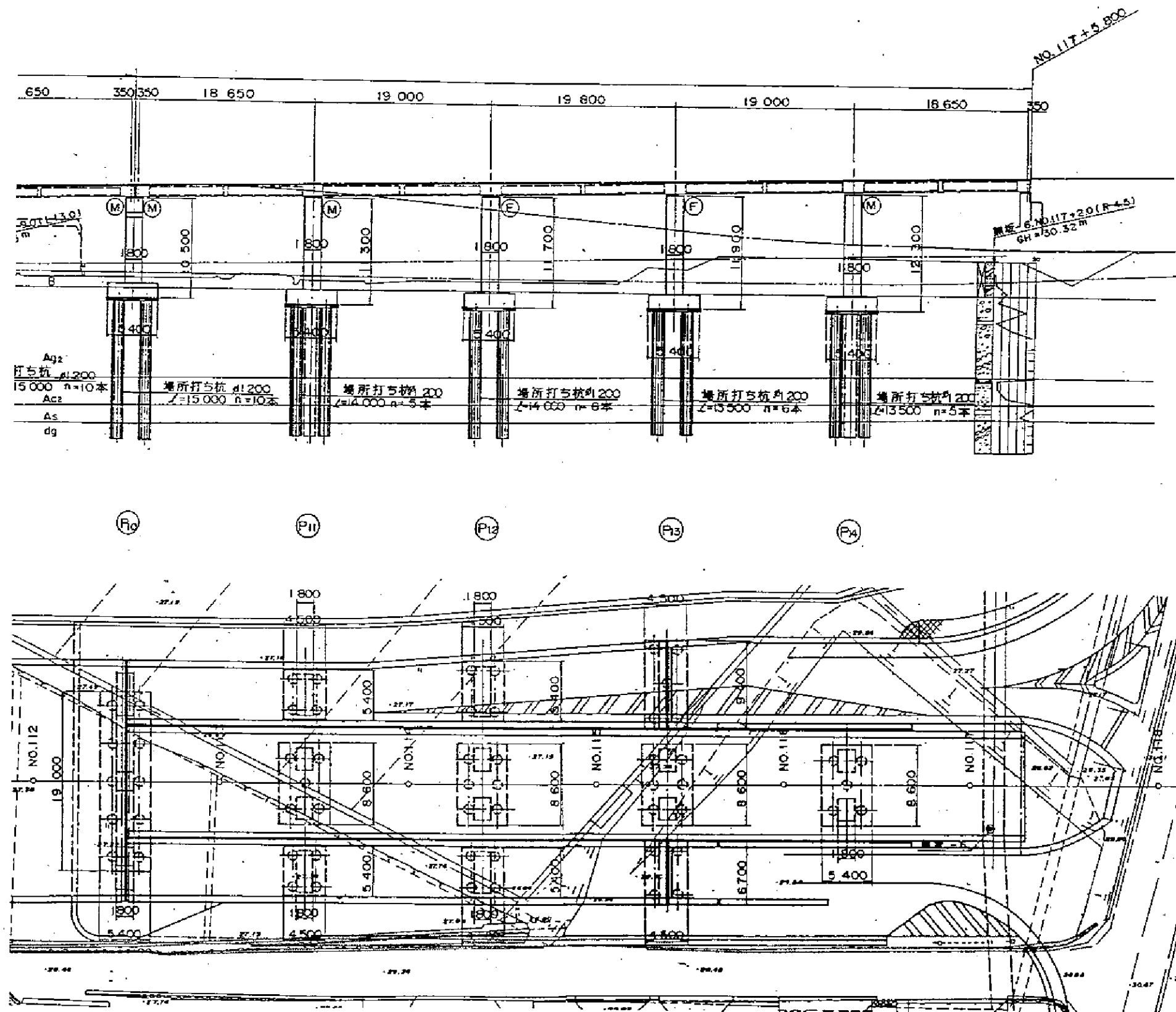
第3



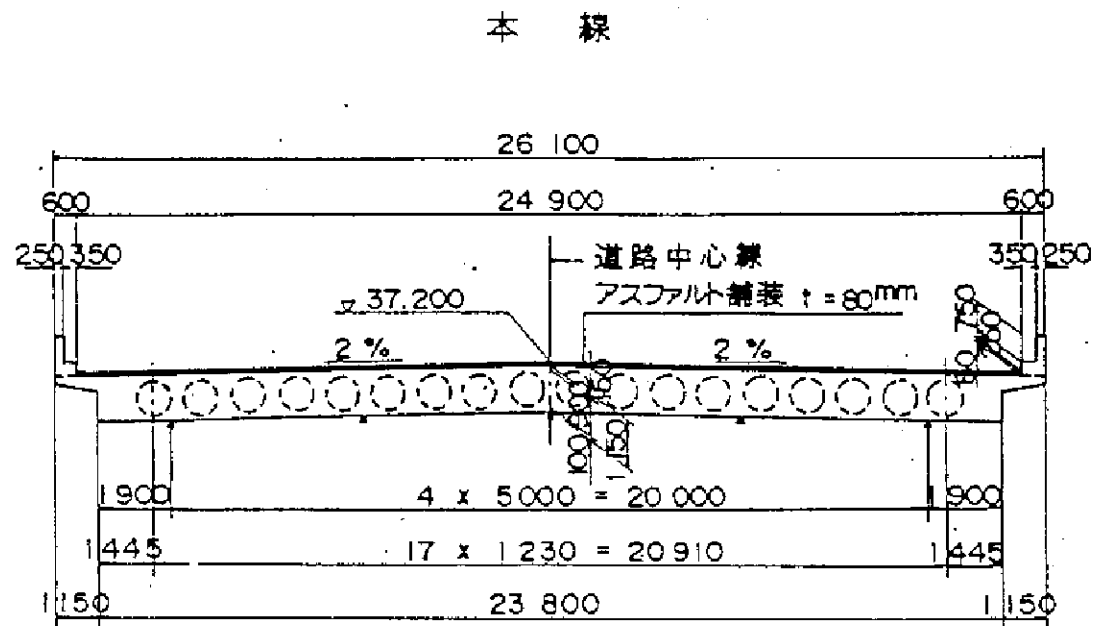
橋梁一般図

熊坂高架橋

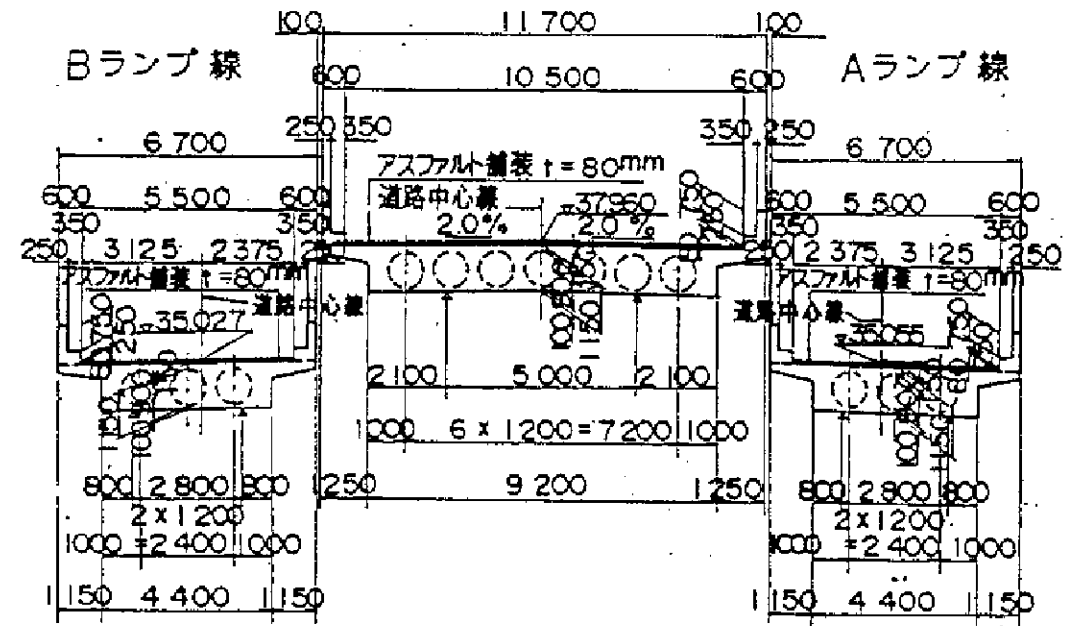
本-4



断 面 図 縮 尺 1 : 200  
P<sub>10</sub> 橋 脚 (NO.112+10.000)

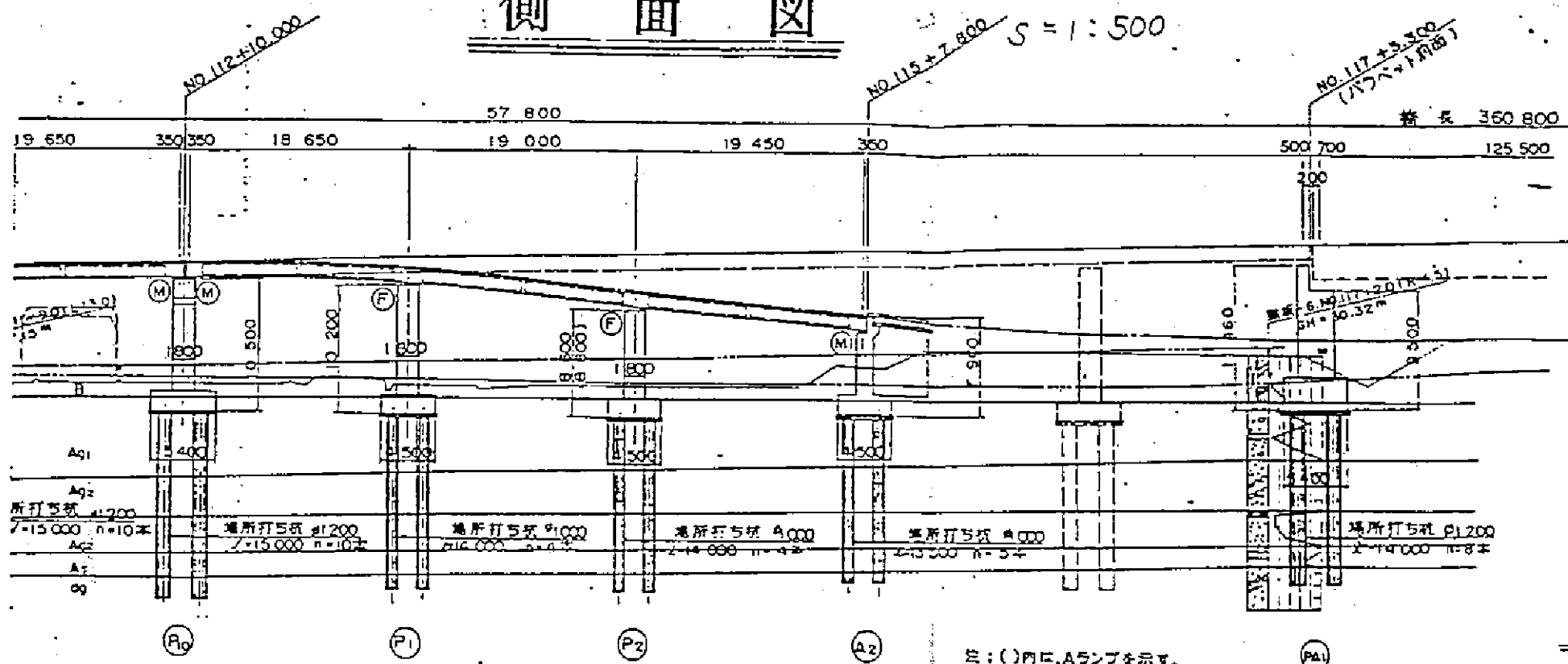


P<sub>12</sub> 橋 脚 (NO.114+8.000)  
本 線



橋梁台帳		沼津土木事務所		熊坂高架Aランプ橋											
一般事項				上部構造						下部構造					
橋名				主径間		側径間		下部工(躯体)		基礎工					
熊坂高架Aランプ橋				3径脈連続		RC中空床版橋		A <sub>1</sub> 橋台		形式 透丁式橋台		A <sub>1</sub> 橋台		形式 場形打5杭	
位置				RC		RC		RC		RC		RC		RC	
道路規格				第1種3級		①(中) 中路 下路 二層		上路 中路 下路 二層		上路 中路 下路 二層		上路 中路 下路 二層		上路 中路 下路 二層	
路線名				(国)136		延長(桁長) 57.740 <sup>m</sup>		支間割(径間数) 18.650+19.000+19.450 (3径間)		支間割(径間数) (3径間)		支間割(径間数) (3径間)		支間割(径間数) (3径間)	
橋下種別(名称)				1.河川 2.鉄道 3.道路 ④その他		支間割(径間数)		支間割(径間数)		支間割(径間数)		支間割(径間数)		支間割(径間数)	
適用示方書				道路橋示方書I~V(SSS)		細部構造		細部構造		細部構造		細部構造		細部構造	
橋格				1等橋		主桁(構)		主桁(構)		主桁(構)		主桁(構)		主桁(構)	
設計荷重				T-20(TF-43)t L-20 t		桁高 1.15 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m	
設計震度				K <sub>H</sub> =0.20 K <sub>V</sub> =0.0		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
架設年月				H4年1月(西曆1992)		桁数 一本		桁数 一本		桁数 一本		桁数 一本		桁数 一本	
橋長(桁長)				57.200 m		桁高 一本		桁高 一本		桁高 一本		桁高 一本		桁高 一本	
他域延長				57.740 m		間隔 一本		間隔 一本		間隔 一本		間隔 一本		間隔 一本	
支間割(径間数)				18.650+19.000+19.450 (3径間)		桁数 一本		桁数 一本		桁数 一本		桁数 一本		桁数 一本	
幅員構成				5.500(1.500+3.250+0.750)		接合方法		接合方法		接合方法		接合方法		接合方法	
地覆幅				左=0.6 m 右=0.6 m		中間部 厚さt=20 cm		中間部 厚さt= cm		中間部 厚さt= cm		中間部 厚さt= cm		中間部 厚さt= cm	
橋面積				317.9 m <sup>2</sup>		端部 厚さt=20 cm		端部 厚さt= cm		端部 厚さt= cm		端部 厚さt= cm		端部 厚さt= cm	
平面線形				①直線 2.単曲線 3.クロスイド曲線		舗装厚 厚さt=8 cm		舗装厚 厚さt= cm		舗装厚 厚さt= cm		舗装厚 厚さt= cm		舗装厚 厚さt= cm	
地形区分				1.市街地(DID) 2.市街地(その他) ③平地 4.山地		高欄種別		高欄種別		高欄種別		高欄種別		高欄種別	
湖の影響				有(無) 海岸線からの距離 m		高さ		高さ		高さ		高さ		高さ	
地盤種別				④1種 第2種 第3種 第4種		車道側 路面からの高さ 1 m		車道側 路面からの高さ 1 m		車道側 路面からの高さ 1 m		車道側 路面からの高さ 1 m		車道側 路面からの高さ 1 m	
道路状況				①改良( ) 2.準改良( ) 3.未改良( )		歩道側 路面からの高さ 1 m		歩道側 路面からの高さ 1 m		歩道側 路面からの高さ 1 m		歩道側 路面からの高さ 1 m		歩道側 路面からの高さ 1 m	
特殊立法						地覆からの高さ 0.75 m		地覆からの高さ 0.75 m		地覆からの高さ 0.75 m		地覆からの高さ 0.75 m		地覆からの高さ 0.75 m	
協定・協議				①無 内容:管理協定(沼津市) 沼津市管理		主桁(構)		主桁(構)		主桁(構)		主桁(構)		主桁(構)	
関係保持				マイクろ番号 959		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m	
種類				管理協定者		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
電算コード				路線番号 0136 橋梁番号 959		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m		桁高 m	
記事				ブロック番号 河川番号		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
				ユニット番号		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m		間隔 m	
				架設工法		高欄種別		高欄種別		高欄種別		高欄種別		高欄種別	
				支保工による現場打設		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手		伸縮継手	
				設計		支固定		支固定		支固定		支固定		支固定	
				上部工 (株)長大		支承可動		支承可動		支承可動		支承可動		支承可動	
				下部工 同上		下部工		下部工		下部工		下部工		下部工	
				本橋		基礎工		基礎工		基礎工		基礎工		基礎工	
				住友建設(株)											
				土屋建設(株)											

側面図



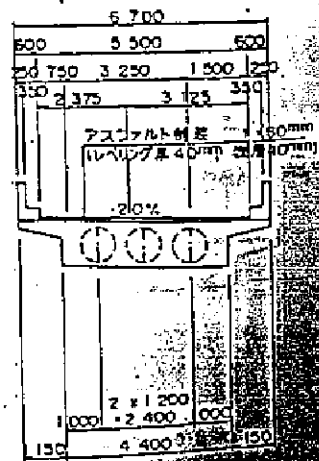
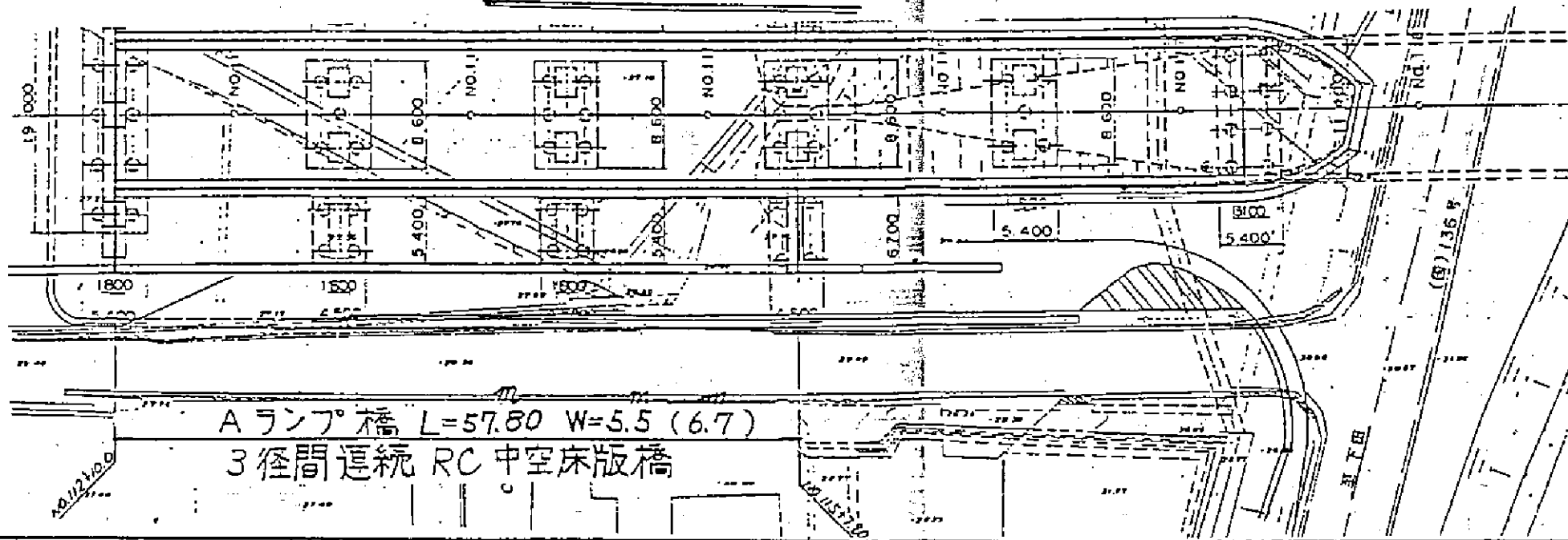
断面図

S=1:200

Aランプ橋

平面図

S=1:500

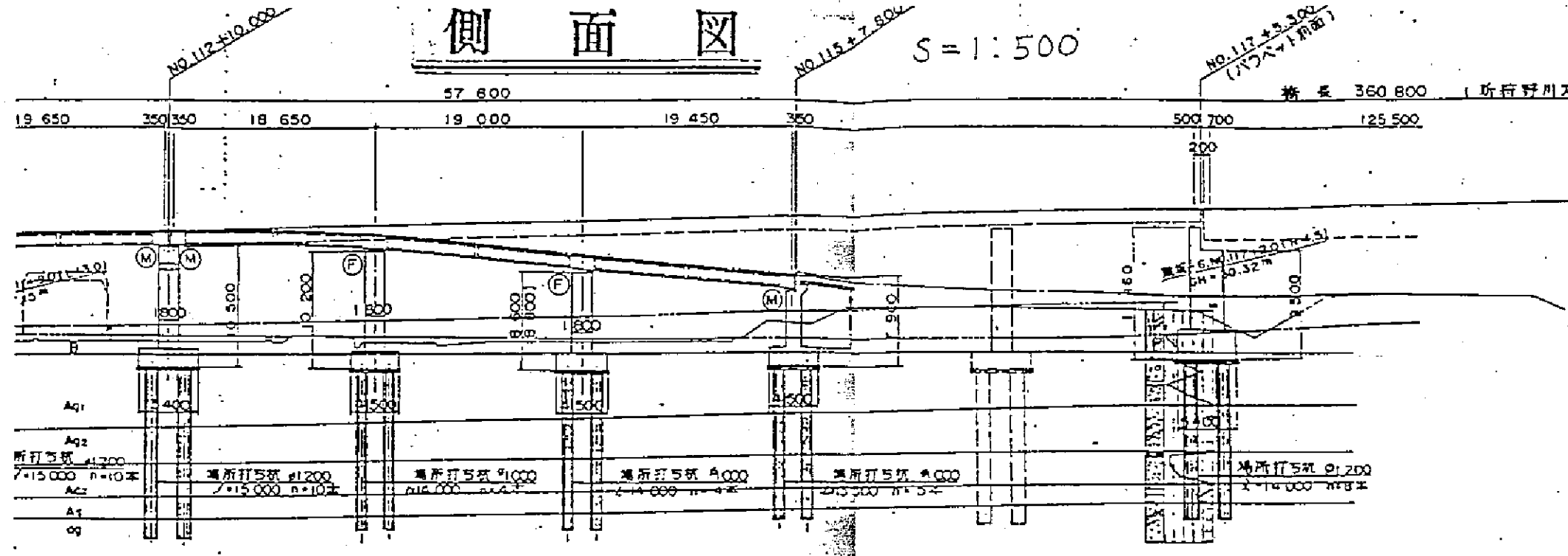






側面図

S=1:500



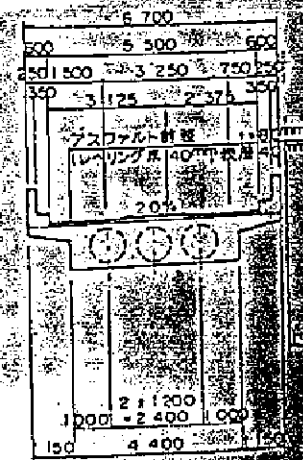
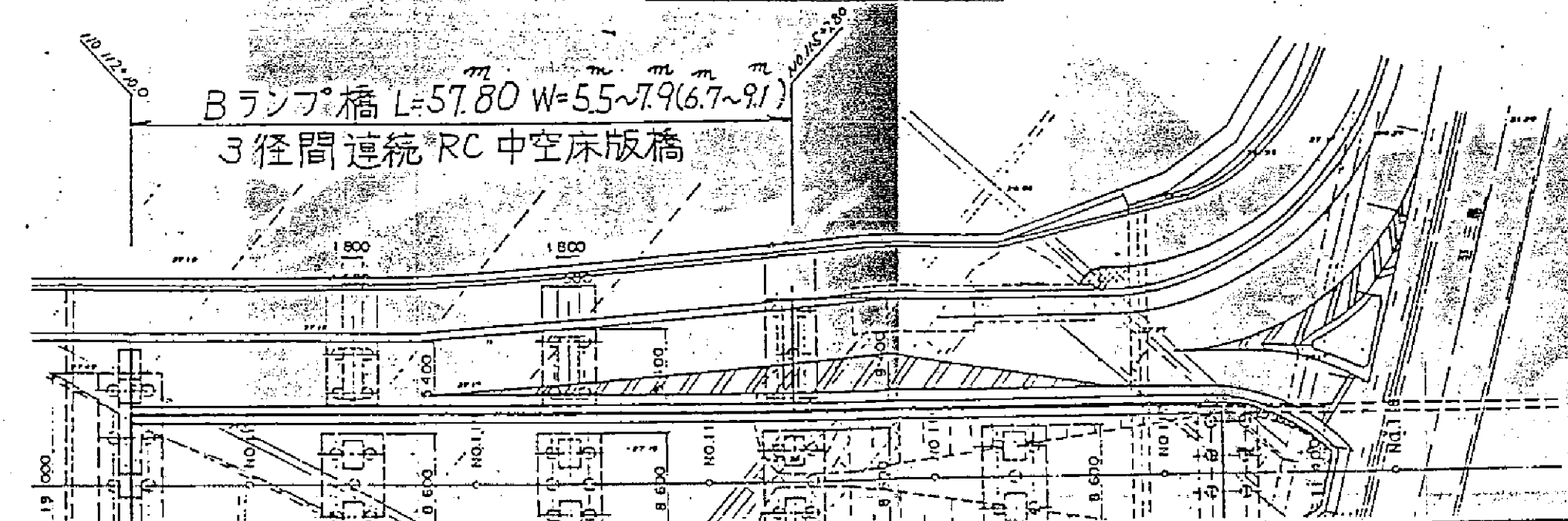
断面図

S=1:200

Bランプ線

平面図

S=1:500



葉中